

目 次

I 平成 26 年度 検診受診者数	1
II 平成 26 年度 一次検診の成績	
1 胃がん検診	2
2 子宮がん検診	6
3 乳がん検診	12
4 肺がん検診	16
5 大腸がん検診	21
6 前立腺がん検診	25
7 健康診査	28
III 平成 26 年度 検診センターの精密検査の成績	
1 精密検査実施状況	30
2 部位別内訳	
(1) 胃がん	30
(2) 子宮がん(卵巣も含む)	30
(3) 乳がん	31
(4) 肺がん	31
(5) 大腸がん	31
3 精密検査結果	
(1) 胃がん	32
(2) (再掲)精密検査より発見した胃がんの進行度と手術状況	33
(3) 大腸がん	34
(4) (再掲)精密検査より発見した大腸がんの進行度と手術状況	35
(5) 子宮がん(経過観察者を含む)	36
4 医療機関からの受託検査	37
IV 発見がんの実測生存率	39

【ご利用上の注意】

- ① 当協会では、平成27年7月に平成26年度事業報告及び平成25年度検診実績を掲載した「2014 がん対策の概況」を発行しましたが、このたび、平成26年度検診実績を「2014 がん対策の概況(平成26年度検診実績)」としてとりまとめました。
- ② 平成26年度実施した北海道教育庁のがん検診は、事後管理を行っていないため、2頁以降の「2 平成26年度 一次検診の成績」から除いています。
- なお、北海道教育庁の検診実施数は以下のとおりであり、1頁「1 平成26年度 検診受診者数」には以下の数を含んでいます。

(単位:人)

胃がん	肺がん	大腸がん	合計
1,017	1,697	776	3,490

I 平成26年度 検診受診者数

(単位:人)

部位別		センター別	合 計	札 幌	旭 川	釧 路
胃 が ん		検診車	86,279	46,576	26,185	13,518
		検診センター	28,553	16,416	8,423	3,714
		計	114,832	62,992	34,608	17,232
子 宮 が ん		検診車	22,337	11,307	8,063	2,967
		検診センター	43,808	24,107	14,803	4,898
		計	66,145	35,414	22,866	7,865
乳 が ん		検診車	21,402	10,356	8,055	2,991
		検診センター	46,907	26,795	14,860	5,252
		計	68,309	37,151	22,915	8,243
肺 が ん		検診車	67,146	28,648	23,741	14,757
		検診センター	24,982	12,311	8,861	3,810
		計	92,128	40,959	32,602	18,567
肺がんCT検査		検診車	1,819	551	888	380
		検診センター	1,947	1,833	99	15
		計	3,766	2,384	987	395
大 腸 が ん		検診車	88,450	49,322	26,169	12,959
		検診センター	43,103	26,245	10,902	5,956
		計	131,553	75,567	37,071	18,915
前立腺がん		検診車	9,851	3,779	3,421	2,651
		検診センター	4,974	2,713	1,486	775
		計	14,825	6,492	4,907	3,426
特定健康診査		検診車	40,309	17,087	14,722	8,500
		検診センター	12,003	8,024	2,585	1,394
		計	52,312	25,111	17,307	9,894
定期健康診断		検診車	6,012	4,697	856	459
		検診センター	6,613	4,100	707	1,806
		計	12,625	8,797	1,563	2,265
協会けんぽ (生活習慣病 予防検診)		検診車	443	89	204	150
		検診センター	5,663	3,961	823	879
		計	6,106	4,050	1,027	1,029
人間ドック		検診車	97	-	97	-
		検診センター	2,005	1,484	356	165
		計	2,102	1,484	453	165
骨 検 診		検診車	895	819	-	76
		検診センター	11,376	7,572	3,228	576
		計	12,271	8,391	3,228	652
超音波検査	婦 人 科	検診車	17,552	7,490	7,714	2,348
		検診センター	38,916	19,834	14,571	4,511
		計	56,468	27,324	22,285	6,859
	腹 部	検診車	234	-	234	-
		検診センター	2,788	2,788	-	-
		計	3,022	2,788	234	-
内臓脂肪測定		検診車	666	144	322	200
		検診センター	1,540	1,470	70	-
		計	2,206	1,614	392	200
合 計		検診車	363,049	180,776	120,467	61,806
		検診センター	269,515	155,692	80,951	32,872
		計	632,564	336,468	201,418	94,678

Ⅱ 平成26年度 一次検診の成績

1 胃がん検診

平成26年度は、115市町村¹⁾・151事業所に16台の検診車で延2,232日間²⁾巡回検診を行った。各検診センターと巡回検診での受診者数の合計は以下のとおりであり、185人のがんを発見した。(平成27年10月30日現在)

1) 札幌59・旭川39・釧路17市町村 2) 札幌1,315・旭川467・釧路450日間

	合計	総 数			検診センター				検 診 車			
		札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路
市町村 ³⁾	103,731	57,909	30,380	15,442	27,065	16,025	7,629	3,411	76,666	41,884	22,751	12,031
事業所 ⁴⁾	9,959	3,985	4,209	1,765	1,373	311	777	285	8,586	3,674	3,432	1,480
個人 ⁵⁾	125	81	19	25	115	80	17	18	10	1	2	7
合計	113,815	61,975	34,608	17,232	28,553	16,416	8,423	3,714	85,262	45,559	26,185	13,518

3) 実施主体が市町村のもの

4) 実施主体が事業者のもの

5) 上記以外のもの

なお、平成26年度よりシステム変更に伴い、これまで含まれていなかった事業所分・人間ドック分の受診者数を含めるように改変した。(胃がん・肺がん・大腸がん)

【検診の受診状況】

受診総数113,815名のうち、検診センターでの施設検診は28,553名(25.1%)、検診車による巡回検診は85,262名(74.9%)であった。受診数は昨年度に比べ、3,410名減少している(検診センターは909名、検診車は2,501名の減少、減少率2.9%) (表1・2)。男女別でみると、男性1,211名、女性2,199名が減少している。

年齢別では、前年度に比べ男女ともに70歳代以上の受診数が増加しているが、他の年齢ではいずれも減少している。特に、50歳代・60歳代の減少が著しい。

【精密検査の受診状況】

要精検者は6,962名で、要精検率は6.1%であった。そのうち精検受診数は6,152名で、精検受診率は88.4%であった。

男女別の要精検率は、男性8.2%、女性4.7%で男性が高い。精検受診率は、男性85.0%、女性92.4%と前年度に比べ上昇している(男性1.8ポイント増、女性1.2%増)。しかし、年齢別では50歳以下の男性の受診率は80%を下回っている。

【発見がんについて】

平成26年度の胃がん発見数は185名で、がん発見率は0.16%であった。男女別では、男性123名(0.26%)、女性62名(0.09%)であった。男女ともに、50歳代以降からがん発見率が高くなっている(表6)。

受診歴別では、初回受診でのがん発見率が最も高く、男性0.44%、女性0.15%であった。全体的に男性のがん発見率が高い(表7)。

追跡調査による発見がんの内訳(表8)について、平成25年度では、発見がん216名のうち手術施行者は197名で、手術結果の内訳は早期がん158名(80.2%)、進行がん38名(19.3%)、深達度不明1名(0.5%)であり、早期がんが全体のおよそ80%を占めている。

【まとめ】

胃がん検診の受診数は年々減少傾向にある。特に巡回検診での減少が顕著であるため、市町村との連携を図り、受診数の拡大と継続受診の点から、検診受診対象者への勧奨を働きかける必要がある。また、胃がん発見率が高くなる50～60歳代の受診にも目を向けていきたい。

要精検者へは、特に精検受診率の低い働き世代を中心に、受診勧奨を強化する必要がある。

受診回数の少ない方ほどがんの発見率が高い。検診で見つかるがんは早期がんが多く、ほぼ完治が可能であることから、受診者への継続受診の必要性を周知していくことが重要である。

(保健師 張山 朋恵)

表1 胃がん検診実施状況及び発見がん数（累計）

昭和38年度～平成26年度

年度	受診数			発見がん					
	総数	検診センター	検診車	総数	%	検診センター	%	検診車	%
38～21	7,221,784	720,851	6,500,933	10,603	0.15	920	0.13	9,683	0.15
22	134,630	32,822	101,808	255	0.19	44	0.13	211	0.21
23	127,683	31,500	96,183	198	0.16	35	0.11	163	0.17
24	122,053	30,712	91,341	209	0.17	50	0.16	159	0.17
25	117,225	29,462	87,763	216	0.18	36	0.12	180	0.21
26	113,815	28,553	85,262	185	0.16	39	0.14	146	0.17
合計	7,837,190	873,900	6,963,290	11,666	0.15	1,124	0.13	10,542	0.15

表2 胃がん検診実施状況及び発見がん数（平成26年度・管轄別）

管轄	受診数			要精検数						精検受診数		発見がん						陽性反応適中度
	総数	検診センター	検診車	総数	%	検診センター	%	検診車	%	総数	%	総数	%	検診センター	%	検診車	%	
札幌	61,975	16,416	45,559	3,326	5.4	710	4.3	2,616	5.7	2,941	88.4	105	0.17	17	0.10	88	0.19	3.57
旭川	34,608	8,423	26,185	2,618	7.6	532	6.3	2,086	8.0	2,327	88.9	58	0.17	15	0.18	43	0.16	2.49
釧路	17,232	3,714	13,518	1,018	5.9	189	5.1	829	6.1	884	86.8	22	0.13	7	0.19	15	0.11	2.49
合計	113,815	28,553	85,262	6,962	6.1	1,431	5.0	5,531	6.5	6,152	88.4	185	0.16	39	0.14	146	0.17	3.01

表3 胃がん検診結果（累計）

昭和38年度～平成26年度

年度	受診数	要精検	要精検率%	精検受診数	精検受診率%	精検結果内訳							
						胃がん	胃ポリープ	胃潰瘍	胃潰瘍癒痕	十二指腸潰瘍	胃炎	その他	異常なし
38～21	7,221,784	810,560	11.2	710,589	87.7	10,603	58,628	54,711	91,860	12,421	188,117	28,508	265,741
22	134,630	9,272	6.9	8,161	88.0	255	1,217	414	1,206	80	3,181	598	1,210
23	127,683	8,293	6.5	7,259	87.5	198	1,137	330	1,056	67	2,882	550	1,039
24	122,053	7,966	6.5	7,028	88.2	209	1,083	301	961	54	3,017	515	888
25	117,225	7,601	6.5	6,605	86.9	216	890	266	772	69	3,253	478	661
26	113,815	6,962	6.1	6,152	88.4	185	698	225	571	57	3,400	491	525
計	7,837,190	850,654	10.9	745,794	87.7	11,666	63,653	56,247	96,426	12,748	203,850	31,140	270,064

表4 胃がん検診結果（平成26年度、性・年齢別）

年齢	性別	受診数	要精 検数	精検 受診数	精 検 結 果 内 訳							
					胃がん	胃 ポリープ	胃潰瘍	胃潰瘍 癒痕	十二指 腸潰瘍	胃炎	その他	異常 なし
～39	男	1,931	47	38	0	2	3	3	0	23	3	4
	女	1,433	21	15	1	4	1	0	1	3	4	1
	計	3,364	68	53	1	6	4	3	1	26	7	5
40～44	男	3,358	108	85	0	8	1	10	2	46	7	11
	女	3,944	59	48	2	3	2	2	1	22	8	8
	計	7,302	167	133	2	11	3	12	3	68	15	19
45～49	男	2,935	121	83	1	1	7	8	5	56	2	3
	女	3,859	77	63	0	8	1	3	2	39	3	7
	計	6,794	198	146	1	9	8	11	7	95	5	10
50～54	男	2,868	180	127	4	6	13	19	1	66	7	11
	女	4,992	152	141	4	16	5	7	7	66	16	20
	計	7,860	332	268	8	22	18	26	8	132	23	31
55～59	男	3,407	241	183	3	14	9	34	1	95	15	12
	女	6,356	241	222	3	30	8	21	7	109	21	23
	計	9,763	482	404	6	44	17	54	8	204	36	35
60～64	男	6,004	514	420	10	31	24	54	3	236	32	30
	女	11,356	501	450	8	57	11	25	4	260	33	52
	計	17,360	1,015	870	18	88	35	79	7	496	65	82
65～69	男	8,493	830	698	29	61	29	84	5	385	55	50
	女	13,187	688	643	12	93	29	35	6	362	48	58
	計	21,680	1,518	1,341	41	154	58	119	11	747	103	108
70～74	男	8,438	820	732	29	72	21	94	5	419	55	37
	女	12,278	760	719	16	94	16	44	3	412	64	70
	計	20,716	1,580	1,451	45	166	37	138	8	831	119	107
75～79	男	5,749	587	540	19	58	10	62	1	313	39	38
	女	6,606	433	409	11	63	17	21	1	214	33	49
	計	12,355	1,020	949	30	121	27	83	2	527	72	87
80～	男	3,514	365	335	28	35	8	35	0	175	29	25
	女	3,107	217	201	5	42	10	10	2	99	17	16
	計	6,621	582	536	33	77	18	45	2	274	46	41
合計	男	46,697	3,813	3,241	123	288	125	403	23	1,814	244	221
	女	67,118	3,149	2,911	62	410	100	168	34	1,586	247	304
	計	113,815	6,962	6,152	185	698	225	571	57	3,400	491	525

表5 年齢別受診数と発見がん数（累計）
昭和38年度～平成25年度

年齢	受診数	発見がん	発見率 (%)
～29	61,221	9	0.01
30～39	798,629	221	0.03
40～49	1,981,570	1,034	0.05
50～59	2,052,025	2,187	0.11
60～69	1,909,496	4,368	0.23
70～	920,268	3,662	0.40
年齢不詳	166	0	0.00
計	7,723,375	11,481	0.15

※10歳階級表

表6 性・年齢別受診数と発見がん数
（平成26年度）

年齢	受診数		胃がん		発見率 %	
	男	女	男	女	男	女
～29	53	39	0	0	0.00	0.00
30～34	470	294	0	0	0.00	0.00
35～39	1,408	1,100	0	1	0.00	0.09
40～44	3,358	3,944	0	2	0.00	0.05
45～49	2,935	3,859	1	0	0.03	0.00
50～54	2,868	4,992	4	4	0.14	0.08
55～59	3,407	6,356	3	3	0.09	0.05
60～64	6,004	11,356	10	8	0.17	0.07
65～69	8,493	13,187	29	12	0.34	0.09
70～74	8,438	12,278	29	16	0.34	0.13
75～79	5,749	6,606	19	11	0.33	0.17
80～	3,514	3,107	28	5	0.80	0.16
計	46,697	67,118	123	62	0.26	0.09

※5歳階級表

表7 受診歴別発見がん数
（平成26年度・性別）

受診歴	受診数		胃がん		発見率 (%)	
	男	女	男	女	男	女
初回	10,763	15,494	47	24	0.44	0.15
1年前	29,088	38,100	55	29	0.19	0.08
2年前	5,215	10,292	16	9	0.31	0.09
3年前	1,631	3,232	5	0	0.31	0.00
計	46,697	67,118	123	62	0.26	0.09

初回受診には、4年以上受診のなかった方も含む。

表8 追跡調査による発見がんの内訳（累計）

昭和38年度～平成25年度

年度	A発見胃がん	B手術施行	B/A%	C 手術施行内訳						D内視鏡切除(再掲)	D/B%	E手術未施行	E/A%
				早期がん	C/B%	進行がん	C/B%	深達度不明	C/B%				
38～21	10,603	9,916	93.5	5,842	58.9	3,880	39.1	194	2.0			687	6.5
22	255	240	94.1	172	71.7	68	28.3	0	0.0	72	30.0	15	5.9
23	198	182	91.9	142	78.0	40	22.0	0	0.0	61	33.5	16	8.1
24	209	190	90.9	149	78.4	41	21.6	0	0.0	83	43.7	19	9.1
25	216	197	91.2	158	80.2	38	19.3	1	0.5	80	40.6	19	8.8
計	11,481	10,725	93.4	6,463	60.3	4,067	37.9	195	1.8			756	6.6

表9 発見がんにおける手術施行者の深達度（平成25年度）

手術施行	早期		進行			深達度不明
	m	sm	mp	ss	s	
197	100	58	13	14	11	1

胃癌取扱い規約に準ずる。

2 子宮がん検診

平成26年度は、121市町村¹⁾・89事業所に2台の検診車で延233日間²⁾巡回検診を行った。各検診センターと巡回検診での受診者数の合計は以下のとおりであり、73人のがんを発見した。(平成27年10月30日現在)

1) 札幌66・旭川37・釧路18市町村 2) 札幌117・旭川79・釧路37日間

	合計	総数			検診センター				検診車			
		札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路
市町村 ³⁾	57,071	30,149	20,488	6,434	36,108	19,481	12,765	3,862	20,963	10,668	7,723	2,572
事業所 ⁴⁾	7,015	3,624	2,118	1,273	5,718	3,029	1,811	878	1,297	595	307	395
個人 ⁵⁾	2,059	1,641	260	158	1,982	1,597	227	158	77	44	33	0
合計	66,145	35,414	22,866	7,865	43,808	24,107	14,803	4,898	22,337	11,307	8,063	2,967

3) 実施主体が市町村のもの

4) 実施主体が事業者のもの

5) 上記以外のもの

【子宮頸がん検診】

平成26年度の子宮頸がん検診受診総数は66,145名で、検診センターでの施設検診は43,808名(66.2%)、検診車による巡回検診は22,337名(33.8%)を実施した。前年度の受診数と比較すると1137名減となっており、施設検診ではほぼ変わりなかったが、巡回検診で1092名の減少が見られた。

年齢階級別では20歳代、30歳代の受診が増加し、40歳～60歳代での受診数の減少が見られた。

しかし、全体の受診割合を見ると、依然として20歳代、30歳代の受診割合は低く、40歳以上での受診割合が高くなっている。特に60歳代の受診率が高いことにも変化が見られなかった。

検診結果は平成22年度よりベセスダシステムによる細胞診分類を実施しており、細胞診陰性者が65,090名、細胞診陽性者が1,055名という結果であった。

精密検査該当者(要経過観察は除く)850名のうち、精密検査受診数は794名であり、精検受診率は93.3%、発見がん数は59名であった。また、経過観察の指示がでたものは一定期間経過を追っており、経過観察後15名のがんが見つかった。

発見がんを受診歴別で比べると初回受診者から見つかるがんの割合が高い。

平成26年度の発見がん60名のうち43名は上皮内がんであり、年齢階級別の発見がん数では40歳代が20名と最も多く見られるが、発見率で見ると30歳代が0.19%(15名)と最も高くなっている。子宮頸がん検診は20歳以上を対象としているが、当協会では20歳代・30歳代の受診数は少ない。この年代の細胞診陽性率は高く、30歳代のがん発見率は高いことから若年層の初回受診者を増やしていくことが必要であると考えられる。

経年の傾向として受診数が減少していることから、各自治体と協力し、検診を受けやすい環境作りと継続して検診を受けることの重要性を理解してもらえるよう働きかけていくことが必要である。

【子宮体がん検診】

平成26年度の子宮体がん検診の受診総数は3,373名で、検診センターでの施設検診は2,830名、検診車による巡回検診は543名であった。子宮体がん検診は不正出血等の症状のある者を対象とし、最終的には医師の判断で実施することとしている。

子宮体がん検診からの精密検査該当者は33名で、そのうち全員が精密検査を受診し、精検受診率は100%となっている。

発見がん数は14名で、がん発見率は0.42%であった。

体がんは主に40歳以上で発見されているが、50歳代が最も高い発見率となっている。

(保健師 水野 綾子)

表1 子宮がん検診（頸部・体部）実施状況及び発見がん数（累計）

昭和41年度～平成26年度

年 度	受 診 数			発 見 が ん					
	総 数	検診センター	検診車	総 数	%	検診センター	%	検診車	%
41～21	3,960,673	1,547,766	2,412,907	6,369	0.16	2,925	0.19	3,444	0.14
22	77,343	51,479	25,864	165	0.21	129	0.25	36	0.14
23	74,325	49,101	25,224	107	0.14	75	0.15	32	0.13
24	68,050	45,098	22,952	96	0.14	62	0.14	34	0.15
25	67,282	43,853	23,429	98	0.15	71	0.16	27	0.12
26	66,145	43,808	22,337	74	0.11	45	0.10	29	0.13
合計	4,313,818	1,781,105	2,532,713	6,908	0.16	3,306	0.19	3,602	0.14

表2 子宮がん検診（頸部・体部）実施状況及び発見がん数（平成26年度・管轄別）

管轄	受 診 数			要 精 検 数				発 見 が ん						陽性反 応適中 度		
	総数	検診 センター	検診車	総数	%	検診 センター	%	検診車	%	総 数	%	検診 センター	%		検診車	%
札幌	35,414	24,107	11,307	679	1.9	441	1.8	238	2.1	48	0.13	30	0.12	18	0.16	7.29
旭川	22,866	14,803	8,063	141	0.6	98	0.7	43	0.5	18	0.08	10	0.07	8	0.10	12.78
釧路	7,865	4,898	2,967	57	0.7	36	0.7	21	0.7	8	0.10	5	0.10	3	0.10	14.81
合計	66,145	43,808	22,337	877	1.3	575	1.3	302	1.4	74	0.11	45	0.10	29	0.13	8.68

※陽性反応適中度は経過観察からの発見がんをのぞいて算出した。

表3 子宮がん検診（頸部・体部）結果（累計）

昭和41年度～平成26年度

年 度	受診数	有 所 見				異常なし
		総 数	要精検	経過観察	その他	
41～21	3,960,673	603,773	22,531	44,407	536,835	3,356,900
22	77,343	10,388	310	629	9,449	66,955
23	74,325	9,655	369	443	8,843	64,670
24	68,050	9,121	438	329	8,354	58,929
25	67,282	10,215	859	327	9,029	57,067
26	66,145	2,924	877	253	1,794	63,221
計	4,313,818	646,076	25,384	46,388	574,304	3,667,742

※平成25年度までその他に超音波所見を含む。

表4 子宮がん検診（頸部・体部）精密検査結果（累計）

昭和41年度～平成26年度

年 度	精密検査 該当数	精密検査 受診数		組 織 診 内 訳					
				が ん		異 型 上 皮		良 性	
41～21	22,531 (4,538)	22,215 (4,389)	98.6% (96.7)	4,412 (275)	19.9% (6.3)	4,607 (92)	20.7% (2.1)	13,196 (4,022)	59.4% (91.6)
22	310 (38)	296 (38)	95.5% (100.0)	113 (26)	38.2% (68.4)	143 (4)	48.3% (10.5)	40 (8)	13.5% (21.1)
23	369 (33)	350 (31)	94.9% (93.9)	79 (13)	22.6% (41.9)	241 (7)	68.9% (22.6)	30 (11)	8.6% (35.5)
24	438 (36)	415 (35)	94.7% (97.2)	73 (17)	17.6% (48.6)	304 (12)	73.3% (34.3)	38 (6)	9.2% (17.1)
25	859 (26)	825 (26)	96.0% (100.0)	73 (12)	8.8% (46.2)	360 (3)	43.6% (11.5)	392 (11)	47.5% (42.3)
計	25,384 (4,704)	24,919 (4,552)	98.2% (96.8)	4,808 (355)	19.3% (7.8)	5,992 (131)	24.0% (2.9)	14,119 (4,066)	56.7% (89.3)

注) 内訳は、組織検査の結果で確定診断ではない。自己採取を除く。
() 内数字は内膜診再掲。

年 度	精密検査 該当数	精密検査 受診数		組 織 診 結 果 内 訳						(別掲)がん 経過観察期間を経た者も含む
				が ん		異 型 上 皮		良 性		
26	877 (33)	818 (33)	93.3% (100)	58 (12)	7.1% (36.4)	337 (13)	41.2% (39.4)	423 (8)	51.7% (24.2)	13 (0)
計	877 (33)	818 (33)	93.3% (100)	58 (12)	7.1% (36.4)	337 (13)	41.2% (39.4)	423 (8)	56.7% (89.3)	13 (0)

注) 内訳は、組織検査の結果で確定診断ではない。自己採取を除く。
() 内数字は内膜診再掲。

表5 子宮がん検診（頸部・体部）経過観察結果（累計）

昭和41年度～平成25年度

年 度	経過観察 該当数	経過観察 受診数	経過観察からの 発見がん	
			受診率	発見がん
41～21	51,223	47,159	92.1%	2,010
22	833	764	91.7%	51
23	724	664	91.7%	28
24	667	595	89.2%	21
25	938	744	79.3%	16
計	54,385	49,926	91.8%	2,126

平成26年度

年 度	経過観察 該当数	経過観察 受診数	経過観察からの 発見がん		該当月 未到達
			受診率	発見がん	
26	499	412	82.6%	3	9
計	499	412	82.6%	3	

注) 平成26年度よりシステム変更に伴い、経過観察該当数は当該年度に検診を受診し経過観察となった者のみとし、精検後、経過観察となった者や、前年度以前に検診を受診し、経過観察中の者を含めないこととする。

表6 子宮がん検診(頸部・体部)
年齢別受診数と発見がん数(累計)

昭和41年度～平成25年度

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～29	41,062	100	0.24
30～39	895,904	1,966	0.22
40～49	1,304,892	2,254	0.17
50～59	1,128,194	1,501	0.13
60～69	695,063	776	0.11
70～	182,558	238	0.13
計	4,247,673	6,835	0.16

※10歳階級表

表8 子宮がん検診(頸部・体部)
受診歴別発見がん数(平成26年度)

受診歴	受診数	発見がん	発見率(%)
初回	22,827	45	0.20
1年前	17,171	7	0.04
2年前	21,687	17	0.07
3年前	4,460	5	0.11
計	66,145	74	0.11

初回受診には、4年以上受診のなかった方も含む。

表7 子宮がん検診(頸部・体部)
年齢別受診数と発見がん数(平成26年度)

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～19	18	0	0.00
20～24	951	1	0.11
25～29	1,850	3	0.16
30～34	3,144	8	0.25
35～39	4,686	7	0.15
40～44	7,308	13	0.16
45～49	5,749	8	0.14
50～54	6,549	5	0.08
55～59	6,524	6	0.09
60～64	9,730	7	0.07
65～69	8,642	7	0.08
70～74	7,085	4	0.06
75～79	2,917	3	0.10
80～	992	2	0.20
計	66,145	74	0.11

※5歳階級表

表9 子宮がん検診(頸部・体部) 追跡調査による発見がんの内訳(累計)

昭和41年度～平成26年度

年 度	総 数	内 訳					
		頸 部			体 部	区分不能	その他のがん
		上皮内	浸 潤				
			I a	I b以上			
41～21	6,369	3,634	1,200	794	351	51	339
22	165	96	15	15	26	1	12
23	107	63	9	5	16	1	13
24	96	51	7	3	17	0	18
25	98	59	10	12	12	1	4
26	74	43	9	4	14	2	2
計	6,908	3,945	1,250	833	436	56	388

表10 子宮頸がん検診細胞診結果（累計）

昭和41年度～平成21年度

年度	受診数	クラス分類							
		I	II		III			IV	V
			II	IIr	IIIa	III	IIIb		
実数									
41～16	3,579,330	2,219,770	1,327,347	8,413	13,740	960	5,711	2,304	1,085
17	78,393	31,378	46,098	226	527	0	137	11	16
18	71,549	27,549	43,200	181	432	0	140	31	16
19	78,037	29,947	47,260	238	419	0	140	22	11
20	73,109	26,007	46,185	287	426	0	167	20	17
21	80,255	31,264	48,130	216	401	0	187	33	24
計	3,960,673	2,365,915	1,558,220	9,561	15,945	960	6,482	2,421	1,169
率 %									
41～16	100	62.02	37.08	0.24	0.38	0.03	0.16	0.06	0.03
17	100	40.03	58.80	0.29	0.67	0.00	0.17	0.01	0.02
18	100	38.50	60.38	0.25	0.60	0.00	0.20	0.04	0.02
19	100	38.38	60.56	0.30	0.54	0.00	0.18	0.03	0.01
20	100	35.57	63.17	0.39	0.58	0.00	0.23	0.03	0.02
21	100	38.96	59.97	0.27	0.50	0.00	0.23	0.04	0.03
計	100	59.74	39.34	0.24	0.40	0.02	0.16	0.06	0.03

注) 自己採取を除く。

平成22年度～平成26年度

年度	受診数	ベセスダシステム											
		NILM	ASCUS	LSIL	ASC-H	HSIL	SCC	AGCNO	AGC	AIS	ADC	OTH	USAT
22	77,343	76,517	261	220	37	240	10	23	17	1	5	0	12
23	74,325	73,608	239	207	38	190	7	18	8	0	0	0	10
24	68,050	67,360	254	171	47	163	6	20	9	2	7	1	10
25	67,282	66,173	480	230	87	227	7	20	6	1	1	0	50
26	66,145	65,090	457	228	59	232	17	16	11	0	0	0	35
計	353,145	348,748	1,691	1,056	268	1,052	47	97	51	4	13	1	117

注) 平成22年度よりベセスダシステムによる細胞診分類を実施 子宮頸部・体部癌取扱い規約に準ずる。

表11 子宮体がん検診実施状況及び発見がん数（抜粋・累計）

昭和62年度～平成26年度

年度	受診数			発見がん				
	総数	検診センター	検診車	総数	検診センター	%	検診車	%
62～21	88,674	65,405	23,269	351	250	0.38	101	0.43
22	4,676	3,913	763	26	24	0.61	2	0.26
23	4,161	3,525	636	16	11	0.31	5	0.79
24	3,359	2,887	472	17	15	0.52	2	0.42
25	3,597	2,963	634	12	10	0.34	2	0.32
26	3,373	2,830	543	14	13	0.46	1	0.18
計	107,840	81,523	26,317	436	323	0.40	113	0.43

表12 子宮体がん検診結果（抜粋・累計）

昭和62年度～平成26年度

年度	受診数	異常なし	要精検	経過観察	細胞診結果			発見がん
					陰性	疑陽性	陽性	
実 数								
62～21	88,674	85,304	1,537	1,833	85,567	2,859	248	351
22	4,676	4,542	38	96	4,545	118	13	26
23	4,161	4,017	33	111	4,024	128	9	16
24	3,359	3,215	36	108	3,218	131	10	17
25	3,597	3,364	26	207	3,371	216	10	12
26	3,373	3,094	33	246	3,094	270	9	14
計	107,840	103,536	1,703	2,601	103,819	3,722	299	436
率 %								
62～21	100	96.2	1.7	2.1	96.5	3.2	0.3	0.40
22	100	97.1	0.8	2.1	97.2	2.5	0.3	0.56
23	100	96.5	0.8	2.7	96.7	3.1	0.2	0.38
24	100	95.7	1.1	3.2	95.8	3.9	0.3	0.51
25	100	93.5	0.7	5.8	93.7	6.0	0.3	0.33
26	100	91.7	1.1	7.3	91.7	8.0	0.3	0.42
計	100	96.0	1.6	2.4	96.3	3.5	0.3	0.40

注)平成26年度までの発見がんの臨床進行期は 0期 12人、I a 134人、I b 145人、I c 27人、II 27人、III 36人、IV 2人、肉腫 12人、転移性腺がん 2人、卵巣がん 6人、進行期不明 13人、他 4人 である。

表13 子宮体がん検診年齢別受診数と子宮体がん発見数（抜粋・累計）

平成16年度～平成25年度

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～29	14	0	0.00
30～39	440	2	0.45
40～49	6,412	16	0.25
50～59	19,188	92	0.48
60～69	15,202	62	0.41
70～	5,176	27	0.52
計	46,432	199	0.43

※10歳階級表

表14 子宮体がん検診年齢別受診数と子宮体がん発見数（抜粋・平成26年度）

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～29	1	0	0.00
30～34	8	0	0.00
35～39	29	0	0.00
40～44	137	0	0.00
45～49	317	2	0.63
50～54	602	3	0.50
55～59	492	2	0.41
60～64	571	2	0.35
65～69	559	1	0.18
70～	657	4	0.61
計	3,373	14	0.42

※5歳階級表

3 乳がん検診

平成26年度は、115市町村¹⁾・75事業所に2台の検診車で延273日間²⁾巡回検診を行った。各検診センターと巡回検診での受診者数の合計は以下のとおりであり、289人のがんを発見した。(平成27年10月30日現在)

1)札幌63・旭川37・釧路15市町村 2)札幌127・旭川104・釧路42日間

	合計	総数			検診センター			検診車				
		札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路
市町村 ³⁾	58,207	31,734	19,499	6,974	37,617	21,778	11,589	4,250	20,590	9,956	7,910	2,724
事業所 ⁴⁾	6,089	3,189	1,896	1,004	5,319	2,807	1,775	737	770	382	121	267
個人 ⁵⁾	4,013	2,228	1,520	265	3,971	2,210	1,496	265	42	18	24	0
合計	68,309	37,151	22,915	8,243	46,907	26,795	14,860	5,252	21,402	10,356	8,055	2,991

3) 実施主体が市町村のもの

4) 実施主体が事業者のもの

5) 上記以外のもの

【検診の受診状況】

受診総数68,309名のうち、検診センターでの施設検診は46,907名(68.7%)、検診車による巡回検診は21,402名(31.3%)であった。国の指針による40歳以上のマンモグラフィ併用検診対象者は隔年受診のため、平成24年度の受診数と比較すると1,700名減(検診センターが1,235名、検診車が465名の減少)であった。受診歴別にみると、初回受診者数は165名増、1年前受診者数は747名減、2年前受診者数は829名減、3年前受診者数は290名減となっている。

要精検者は2,764名(要精検率4.1%)、経過観察者は149名であった。

【発見がんの状況】

平成26年度の発見がん数は289名、乳がん発見率0.42%、陽性反応適中度10.14%であった。

乳がん発見率を年齢階級別にみると、75～79歳が0.59%と最も高く、次いで55～59歳および70～75歳で0.54%、80歳以上で0.52%、50～54歳で0.49%となっている。全体的には、70歳以上の発見がん率が高いが、50歳代の発見がん率にも高い傾向がみられる。

また、受診歴別にみると、初回受診者では0.67%と圧倒的に多く、次いで3年前受診は0.32%、2年前受診者が約0.29%、1年前受診者で0.27%、であった。初回受診者のなかには4年以上あけた再受診者も含まれるが、再受診者より初回のがん発見率の割合が多かった。

平成22年度から平成25年度では、I期以下の早期がん割合は67.9%、非浸潤癌の割合は27.1%であった。

【まとめ】

平成21年度より施設で実施している超音波検診により、39歳以下の若年者の受診者が少しずつ増加している。クーポン受診率をあげるため個別検診を可能とし、その後、クーポン対象でなくても個別受診ができる医療機関が増え、受診機会拡大を図っている自治体は増加したため、受診者にとって受診できる医療機関の選択肢が広がっている。その影響もあってか、当協会の受診数は年々減少傾向にある。

ピンクリボン活動などの啓発活動により、乳がんに対する関心が高まっていることが伺えるが、いまだ当会では初回受診者割合が少ない。特に平成25年度においては初回受診者の発見がん率は高く、初回受診者の開拓は長年の課題である。各自自治体と連携を図り、受診率拡大に努めたい。また、初めて受診する人が、不安なく検診に望め、1年後、2年後の再受診につながるような環境づくりができるよう努めたい。

(保健師 周東 百合子)

表1 乳がん検診実施状況及び発見がん数（累計）

昭和48年度～平成26年度

年 度	受 診 数			発 見 が ん					
	総 数	検診センター	検診車	総 数	%	検診センター	%	検診車	%
48～21	2,146,418	1,226,005	920,413	6,182	0.29	4,456	0.36	1,726	0.19
22	76,686	53,793	22,893	366	0.48	273	0.51	93	0.41
23	74,913	52,011	22,902	293	0.39	212	0.41	81	0.35
24	70,009	48,142	21,867	335	0.48	241	0.50	94	0.43
25	68,885	46,927	21,958	304	0.44	225	0.48	79	0.36
26	68,309	46,907	21,402	289	0.42	208	0.44	81	0.38
合計	2,505,220	1,473,785	1,031,435	7,769	0.31	5,615	0.38	2,154	0.21

注) 平成17年度よりマンモグラフィを全員に実施。

表2 乳がん検診実施状況及び発見がん数（平成26年度・管轄別）

管轄	受 診 数			要 精 検 数						発 見 が ん						陽性反 応適中 度
	総数	検診 センター	検診車	総数	%	検診 センター	%	検診車	%	総数	%	検診 センター	%	検診車	%	
札幌	37,151	26,795	10,356	1,294	3.48	840	3.13	454	4.38	165	0.44	130	0.49	35	0.34	12.62
旭川	22,915	14,860	8,055	1,057	4.61	659	4.43	398	4.94	106	0.46	68	0.46	38	0.47	9.40
釧路	8,243	5,252	2,991	413	5.01	171	3.26	242	8.09	18	0.22	10	0.19	8	0.27	4.23
合計	68,309	46,907	21,402	2,764	4.05	1,670	3.56	1,094	5.11	289	0.42	208	0.44	81	0.38	10.14

※陽性反応適中度は経過観察からの発見がんを除いて算出。

表3 乳がん検診結果（累計）

昭和48年度～平成26年度

年 度	受 診 数	異常なし	有 所 見				精 検 査 方 法 内 訳		
			総 数	良 性	経 過 観 察	要 精 検	X-P	超 音 波	細 胞 診
48～21	2,146,418	1,944,533	201,885	57,892	17,368	126,625	68,080	60,488	12,343
22	76,686	71,858	4,828	550	280	3,998	475	1,960	136
23	74,913	70,843	4,070	522	252	3,296	597	1,509	89
24	70,009	65,775	4,234	606	244	3,384	505	1,257	116
25	68,885	65,215	3,670	586	131	2,953	345	811	109
26	68,309	65,007	3,302	389	149	2,764	331	810	910
合計	2,505,220	2,283,231	221,989	60,545	18,424	143,020	70,333	66,835	13,703

注) 精検検査方法内訳と要精検は1人で2つ以上を実施するものがあり一致しない。

表4 乳がん検診結果（有所見内訳・累計）

昭和48年度～平成26年度

年度	受診数	異常なし	有所見内訳				
			乳がん	%	乳腺症	乳腺線維腺腫	その他
48～21	2,146,418	1,944,533	6,182	0.29	135,788	6,644	55,286
22	76,686	71,858	366	0.48	1,278	265	3,045
23	74,913	70,843	293	0.39	1,114	233	2,481
24	70,009	65,775	335	0.48	1,072	234	2,643
25	68,885	65,215	304	0.44	962	229	1,975
26	68,309	65,007	289	0.42	403	212	1,909
計	2,505,220	2,283,231	7,769	0.31	140,617	7,817	67,339

注) 有所見内訳と有所見総数は1人で2つ以上の所見を有するものがあり一致しない。

表5 乳がん検診要組織診結果（累計）

昭和53年度～平成25年度

年度	要組織 診該当数	組織診 受診数	有所見							
			乳がん	%	乳腺症	%	乳腺線維腺腫	%	その他	%
53～21	34,089	33,343	5,233	15.4	10,679	31.3	2,468	7.2	14,342	42.1
22	2,504	2,464	362	14.5	368	14.7	121	4.8	1,573	62.8
23	2,157	2,116	285	13.2	309	14.3	92	4.3	1,395	64.7
24	2,414	2,355	330	13.7	289	12.0	109	4.5	1,629	67.5
25	2,370	2,295	302	12.7	241	10.2	106	4.5	1,606	67.8
計	43,534	42,573	6,512	15.0	11,886	27.3	2,896	6.7	20,545	47.2

注) 組織診受診数と有所見は1人で2つ以上の所見を有するものがあり一致しない。

表6 乳がん検診要精検結果（平成26年度）

年度	要精検数	精検受診数	有所見							
			乳がん	%	乳腺症	%	乳腺線維腺腫	%	その他	%
26	2,764	2,713	288	10.4	287	10.4	209	7.6	1,828	66.1
計	2,764	2,713	288	10.4	287	10.4	209	7.6	1,828	66.1

注) 精検受診数と有所見は1人で2つ以上の所見を有するものがあり一致しない。
平成26年度より、システム変更に伴い要組織診該当数の算出が困難となったため、
表5から表6へと変更した。

表7 年齢別受診数と発見がん数（累計）
昭和48年度～平成25年度

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～29	14,921	15	0.10
30～39	327,313	365	0.11
40～49	670,807	2,121	0.32
50～59	708,854	2,096	0.30
60～69	544,770	2,057	0.38
70～	170,246	826	0.49
計	2,436,911	7,480	0.31

※10歳階級表

表8 年齢別受診数と発見がん数
（平成26年度）

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～29	631	1	0.16
30～34	1,356	0	0.00
35～39	2,440	3	0.12
40～44	8,945	28	0.31
45～49	7,171	29	0.40
50～54	7,952	39	0.49
55～59	7,830	42	0.54
60～64	10,643	44	0.41
65～69	9,113	36	0.40
70～74	7,847	42	0.54
75～79	3,232	19	0.59
80～	1,149	6	0.52
計	68,309	289	0.42

※5歳階級表

表9 受診歴別発見がん数（平成26年度）

受診歴	受診数	発見がん	発見率(%)
初回受診	23,949	161	0.67
1年前受診	15,188	41	0.27
2年前受診	24,501	72	0.29
3年前受診	4,671	15	0.32
計	68,309	289	0.42

初回受診には、4年以上受診のなかった方も含む

表10 がん発見時の受診状況と発見までの期間（累計）
昭和48年度～平成25年度

年度	がん	発見時の内訳		
		初回受診	経過観察	再受診
48～21	6,182	2,935	904	2,343
22	366	185	72	109
23	293	172	27	94
24	335	191	29	115
25	304	147	46	111
計	7,480	3,630	1,078	2,772

表11 追跡調査による発見がんの病期区分（累計）

昭和48年度～平成25年度

年度	総数 ①+②+③	病期								③ 不明
		早期				進行				
		①小計	O	I	旧分類O	②小計	II	III	IV	
48～21	6,182	3,496	569	2,872	55	2,638	2,232	348	58	48
22	366	255	76	179	0	107	96	9	2	4
23	293	187	49	138	0	101	86	9	6	5
24	335	228	46	182	0	101	91	9	1	6
25	304	211	51	160	0	85	79	5	1	8
計	7,480	4,377	791	3,531	55	3,032	2,584	380	68	71

4 肺がん検診

平成26年度は、106市町村¹⁾・25事業所に16台の検診車で延1,594日間²⁾巡回検診を行った。

胸部CT検査に限ってみると、1台の検診車で全道25市町村、4事業所を延58日稼動した。各検診センターと巡回検診での受診者数の合計は以下のとおりであり、胸部X線検査では85人、胸部CT検査では9人のがんを発見した。

1) 札幌52・旭川36・釧路18市町村 2) 札幌662・旭川469・釧路463日間

	合計	総数			検診センター				検診車				
		札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路	
胸部X線	市町村 ³⁾	82,377	31,998	32,392	17,987	17,776	5,224	8,777	3,775	64,601	26,774	23,615	14,212
	事業所 ⁴⁾	943	259	141	543	126	84	29	13	817	175	112	530
	個人 ⁵⁾	7,111	7,005	69	37	7,080	7,003	55	22	31	2	14	15
	計	90,431	39,262	32,602	18,567	24,982	12,311	8,861	3,810	65,449	26,951	23,741	14,757
胸部CT	市町村 ³⁾	1,735	493	931	311	114	71	43	0	1,621	422	888	311
	事業所 ⁴⁾	207	204	0	3	83	80	0	3	124	124	0	0
	個人 ⁵⁾	1,824	1,687	56	81	1,750	1,682	56	12	74	5	0	69
	計	3,766	2,384	987	395	1,947	1,833	99	15	1,819	551	888	380
合計	94,197	41,646	33,589	18,962	26,929	14,144	8,960	3,825	67,268	27,502	24,629	15,137	

3) 実施主体が市町村のもの

4) 実施主体が事業者のもの

5) 上記以外のもの

なお、平成26年度よりシステム変更に伴い、これまで含まれていなかった事業所分・人間ドック分の受診者数を含めるように改変した。(胃がん・肺がん・大腸がん)

【胸部X線検査】

受診総数は90,431名で、検診センターでの施設検診が24,982名(27.6%)、検診車による巡回検診が65,449名(72.4%)であり、前年度に比べ898名減少した(検診センターで796名減少、検診車で102名、減少率1.0%)。検診センター、検診車とも受診数は減少傾向にある。

性・年齢階級別の受診状況を見ると、60歳代女性が21,171名と最も多く、次いで70歳代女性16,797名となっている。男性は60歳代11,215名、70歳代12,042名と、男女ともに60～70歳代の受診が多い。前年度までと比較しても男女ともに受診層に変わりはない。

受診歴別にみると、1年前受診者は男性21,029名(61.7%)、女性31,989名(56.8%)、男女あわせて53,018名(58.6%)と全体の半分以上を占めている。前年度と比較しても、受診歴別の受診数に変わりはない。

要精検数は2,040名で、精検受診率は92.8%と前年度までと比較しても大きな変化はみられていない。

肺がん発見率は0.09%と変わりはない。発見がんのうち、病期別でみるとI期の割合は55.3%と全体の半分以上を占めている。

受診数は減少傾向にあるが、検診で発見されるがんはI期の割合が高く、早期にがんを見つけるためにも初回受診者の受診拡大にむけたアプローチと、継続受診の必要性を周知していくことが必要である。

【胸部CT検査】

受診数は3,766名で、検診センターでの施設検診は1,947名、検診車による巡回検診は1,819名であり、前年度に比べ142名減少した(検診センターで80名、検診車で62名減少)。

要精検数は111名で、精検受診率は94.6%と横ばいで経過している。

肺がん発見率は0.24%であった。発見がんのうちI期の割合は72.2%で、平成14年度からの総計でもI期の割合は78.5%と、胸部X線検査に比べI期の段階で多く発見されている。

CT検査では胸部X線検査と比較して早期の肺がんが多く発見される反面、要精検者や偽陽性で経過観察となる割合も高くなり、受診者への身体的、経済的負担等が生じることもあるため、メリット・デメリットを理解したうえで受診できるよう周知していくことが大切である。

(保健師 佐藤 絵里子)

表1 肺がん検診実施状況及び発見がん数（累計）

昭和51年度～平成26年度

年 度	受 診 数			発 見 が ん					
	総 数	検診センター	検診車	総 数	%	検診センター	%	検診車	%
51～21	2,413,938	408,061	2,005,877	1,760	0.07	367	0.09	1,393	0.07
22	101,577	29,918	71,659	98	0.10	31	0.10	67	0.09
23	96,279	26,975	69,304	73	0.08	14	0.05	59	0.09
24	94,169	26,625	67,544	87	0.09	23	0.09	64	0.09
25	91,329	25,778	65,551	85	0.09	20	0.08	65	0.10
26	90,431	24,982	65,449	85	0.09	21	0.08	64	0.10
合計	2,887,723	542,339	2,345,384	2,188	0.08	476	0.09	1,712	0.07

表2 肺がん検診実施状況及び発見がん数（平成26年度・管轄別）

管轄	受 診 数			要 精 検 数						精 検 受 診 数		発 見 が ん						陽性 反応 適中 度
	総数	検診 センター	検診車	総数	%	検診 センター	%	検診車	%	総数	%	総数	%	検診 センター	%	検診車	%	
札幌	39,262	12,311	26,951	502	1.3	145	1.2	357	1.3	473	94.2	38	0.10	11	0.09	27	0.10	8.03
旭川	32,602	8,861	23,741	1,081	3.3	222	2.5	859	3.6	1,010	93.4	30	0.09	7	0.08	23	0.10	2.97
釧路	18,567	3,810	14,757	457	2.5	87	2.3	370	2.5	410	89.7	17	0.09	3	0.08	14	0.09	4.15
合計	90,431	24,982	65,449	2,040	2.3	454	1.8	1,586	2.4	1,893	92.8	85	0.09	21	0.08	64	0.10	4.49

表3 肺がん検診結果（累計）

昭和51年度～平成26年度

年 度	A 受診数		一 次 検 診				E精検受診	精検受診率 (E/C%)
		喀痰実施数 (再掲)	B異常なし	C要精検	C/A%	D有所見		
51～21	2,413,938	200,768	2,039,213	86,105	3.6	288,620	79,790	92.7
22	101,577	4,885	86,395	2,841	2.8	12,341	2,631	92.6
23	96,279	4,002	83,765	2,429	2.5	10,085	2,227	91.7
24	94,169	3,781	81,676	2,223	2.4	10,270	2,011	90.5
25	91,329	3,419	78,630	2,091	2.3	10,608	1,933	92.4
26	90,431	2,592	77,749	2,040	2.3	10,642	1,893	92.8
計	2,887,723	219,447	2,447,428	97,729	3.4	342,566	90,485	92.6

表4 喀痰細胞診実施結果（累計・抜粋）

昭和62年度～平成26年度

年度	喀痰検査実施数	異常なし	要精検	要経過観察	判定区分					肺がん	その他のがん
					A	B	C	D	E		
62～21	184,074	180,616	388	3,070	645	180,002	3,049	205	173	216	36
22	4,885	4,842	6	37	8	4,834	37	3	3	3	1
23	4,002	3,960	5	37	4	3,955	39	3	1	3	1
24	3,781	3,737	9	35	5	3,732	35	5	4	6	1
25	3,419	3,385	4	30	3	3,382	29	3	2	4	1
26	2,592	2,565	2	25	2	2,566	22	1	1	3	0
計	202,753	199,105	414	3,234	667	198,471	3,211	220	184	235	40

表5 年齢別受診数と発見がん数（累計）

昭和51年度～平成25年度

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～39	199,186	4	0.00
40～49	467,316	61	0.01
50～59	663,326	223	0.03
60～69	893,015	912	0.10
70～	574,449	903	0.16
計	2,797,292	2,103	0.08

※10歳階級表

表6 性・年齢別受診数と発見がん数

（平成26年度）

年齢	受診数		発見がん		発見率(%)	
	男	女	男	女	男	女
～39	1,048	1,132	0	0	0.00	0.00
40～44	1,471	2,765	0	0	0.00	0.00
45～49	1,443	2,808	0	1	0.00	0.04
50～54	1,595	3,688	0	1	0.00	0.03
55～59	2,056	4,966	1	1	0.05	0.02
60～64	4,360	9,604	8	6	0.18	0.06
65～69	6,855	11,567	12	7	0.18	0.06
70～74	7,053	10,951	16	10	0.23	0.09
75～79	4,989	5,846	4	10	0.08	0.17
80～	3,199	3,035	6	2	0.19	0.07
計	34,069	56,362	47	38	0.14	0.07

※5歳階級表

表7 受診歴別発見がん数
（平成26年度・性別）

受診歴	受診数		肺がん		発見率(%)	
	男	女	男	女	男	女
初回	13,040	24,373	23	18	0.18	0.07
1年前	21,029	31,989	24	20	0.11	0.06
計	34,069	56,362	47	38	0.14	0.07

初回受診には、2年以上受診のなかった方も含む。

表8 追跡調査による発見がんの病期区分（累計）

昭和51年度～平成25年度

年度	発見がん	病期						
		OC	O	I	II	III	IV	不明
51～21	1,760	2	20	946	113	431	206	42
22	98	0	0	54	14	14	14	2
23	73	0	0	44	8	11	10	0
24	87	0	1	50	9	13	12	2
25	85	0	0	47	7	15	13	3
計	2,103	2	21	1,141	151	484	255	49

肺癌取扱い規約に準ずる。

CT肺がん検診

表1 CT肺がん検診実施状況及び発見がん数（累計）

平成14年度～平成26年度

年度	受診数			要精検数						発見がん					
	総数	検診センター	検診車	総数	%	検診センター	%	検診車	%	総数	%	検診センター	%	検診車	%
14～21	10,720	8,557	2,163	766	7.1	625	7.3	141	6.5	57	0.53	39	0.46	18	0.83
22	3,261	1,890	1,371	155	4.8	102	5.4	53	3.9	15	0.46	10	0.53	5	0.36
23	3,272	1,643	1,629	130	4.0	74	4.5	56	3.4	17	0.52	11	0.67	6	0.37
24	3,907	2,076	1,831	125	3.2	81	3.9	44	2.4	23	0.59	16	0.77	7	0.38
25	3,908	2,027	1,881	162	4.1	113	5.6	49	2.6	18	0.46	14	0.69	4	0.21
26	3,766	1,947	1,819	111	2.9	78	4.0	33	1.8	9	0.24	5	0.26	4	0.22
合計	28,834	18,140	10,694	1,449	5.0	1,073	5.9	376	3.5	139	0.48	95	0.52	44	0.41

表5 CT肺がん検診結果（累計）

平成14年度～平成26年度

年度	A 受診数		一次検診				E精検受診	精検受診率 (E/C%)
		喀痰実施数 (再掲)	B異常なし	C要精検	C/A%	D有所見		
14～21	10,720	2,383	2,783	766	7.1	7,171	725	94.6
22	3,261	546	607	155	4.8	2,499	153	98.7
23	3,272	516	563	130	4.0	2,579	123	94.6
24	3,907	546	627	125	3.2	3,155	119	95.2
25	3,908	579	525	162	4.1	3,221	155	95.7
26	3,766	398	422	111	2.9	3,233	105	94.6
計	28,834	4,968	5,527	1,449	5.0	21,858	1,380	95.2

注) 平成18年度より政管・ドック分も含む

表3 CT肺がん検診喀痰細胞診結果（累計・抜粋）

平成14年度～平成26年度

年度	喀痰検査実施数	異常なし	要精検	要経過観察	判定区分					肺がん	その他のがん
					A	B	C	D	E		
14～21	2,383	2,307	6	70	13	2,300	66	3	1	1	0
22	546	541	1	4	0	541	4	1	0	1	0
23	516	509	0	7	1	509	6	0	0	0	0
24	546	541	1	4	2	539	4	1	0	0	0
25	579	575	0	4	3	572	3	1	0	0	0
26	398	392	0	6	3	392	3	0	0	0	0
計	4,968	4,865	8	95	22	4,853	86	6	1	2	0

表4 追跡調査による発見がんの病期区分（CT検診発見分・累計）

平成14年度～平成25年度

年度	発見がん	病 期						
		OC	O	I	II	III	IV	不明
14～21	57	0	0	44	4	5	4	0
22	15	0	0	12	0	2	1	0
23	17	0	0	16	0	1	0	0
24	23	0	0	17	5	1	0	0
25	18	0	0	13	1	2	1	1
計	130	0	0	102	10	11	6	1

注) 平成18年度より政管・ドック分も含む。

5 大腸がん検診

平成26年度は、109市町村¹⁾・35事業所にて検診を行った。各検診センターと巡回検診での受診者数の合計は以下のとおりであり、423人のがんを発見した。(平成27年10月30日現在)

1) 札幌53・旭川39・釧路17市町村

	合計	総数			検診センター			検診車				
		札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路
市町村 ²⁾	121,012	68,408	35,269	17,335	35,035	20,762	9,694	4,579	85,977	47,646	25,575	12,756
事業所 ³⁾	9,088	5,838	1,713	1,537	7,407	4,939	1,127	1,341	1,681	899	586	196
個人 ⁴⁾	677	545	89	43	661	544	81	36	16	1	8	7
合計	130,777	74,791	37,071	18,915	43,103	26,245	10,902	5,956	87,674	48,546	26,169	12,959

2) 実施主体が市町村のもの

3) 実施主体が事業者のもの

4) 上記以外のもの

なお、平成26年度よりシステム変更に伴い、これまで含まれていなかった事業所分・人間ドック分の受診者数を含めるように改変した。(胃がん・肺がん・大腸がん)

【大腸がん最近の動向について】

平成26年度のがん死亡数は367,943名(大腸がん死亡数48,461名)であり、死因順位の第1位であった。死亡者のおよそ3.5人に1人ががんで亡くなっている。道内のがん死亡数は18,750名であった。また、がん部位別での大腸がんの死亡数では、男性第3位・女性第1位、罹患数では、男性第4位、女性で第2位であった。(※)厚生労働省 平成26年度人口動態統計月報年計(概数)の概況より

【検診の受診状況】

受診総数は130,777名(前年比6,561名増)であった。実施形態別では、検診センターでの施設検診が43,103名(33.0%、前年比2,996名増)、検診車による巡回検診が87,674名(67.0%、前年比3,565名増)であった。受診歴別にみると、初回受診者(過去3年間に検診を受診していない方)は35,131名(26.9%、前年比1,006名増)、1～3年前受診者は95,646名(73.1%、前年比5,555名増)であった。

【精密検査の受診状況】

要精検者は10,701名(検診センター3,097名、検診車7,604名)で、要精検率は8.2%であった。精検受診数は9,097名で、精検受診率は85.0%であった。精検受診率を年代・性別ごとにみると、39歳以下が最も受診率が低く(59.8%)、次いで40～65歳の男性(72.1%)、40～55歳の女性(74.9%)において低い傾向があった。それ以外の世代においては精検受診率85%以上であり、とりわけ70～79歳においては90%以上と高かった。

【発見がんについて】

平成26年度のがん発見者の総数は423名(男性240名、女性183名)で、がん発見率は0.32%、陽性反応的中度は4.65であった。全体でみると、男性のがん発見率は女性に比べ2.2倍であり、男女共に初回受診者において発見率が高い。平成25年度追跡調査による手術施行発見がんの内訳は、早期がん299名(70.7%)であった。

【まとめ】

全体の受診数は増加したが、精検受診率は近5年で最も低かった。これは今年度49歳以下の受診数が大幅に増加し、同世代が精検受診率の低い集団であることが原因の1つと考えられる。同世代は働き世代であることから直接の受診勧奨が困難な場合が多いが、精検受診率の向上は課題である。その他の世代の増減は経年通りで、がん罹患率が高くなる50代・60代の受診者の減少傾向が続いているため、同世代をターゲットとした検診受診勧奨が必要である。また検診で見つかるがんは早期がんが約7割であり、がん発見率は初回受診者、3年前受診、2年前受診の順に高いことから、検診の継続受診が重要である。

(保健師 能田 真結)

表1 大腸がん検診実施状況及び発見がん数（累計）

昭和62年度～平成26年度

年 度	受 診 数			発 見 が ん					
	総 数	検診センター	検診車	総 数	%	検診センター	%	検診車	%
62～21	2,176,342	561,306	1,615,036	6,631	0.30	1,612	0.29	5,019	0.31
22	125,992	41,513	84,479	402	0.32	135	0.33	267	0.32
23	129,495	39,998	89,497	372	0.29	111	0.28	261	0.29
24	126,494	40,301	86,193	401	0.32	119	0.30	282	0.33
25	124,216	40,107	84,109	432	0.35	134	0.33	298	0.35
26	130,777	43,103	87,674	423	0.32	111	0.26	312	0.36
合計	2,813,316	766,328	2,046,988	8,661	0.31	2,222	0.29	6,439	0.31

表2 大腸がん検診実施状況及び発見がん数（平成26年度・管轄別）

管轄	受診数			要精検数				精検受診数		発見がん						陽性反応適中度		
	総数	検診センター	検診車	総数	%	検診センター	%	検診車	%	総数	%	総数	%	検診センター	%		検診車	%
札幌	74,791	26,245	48,546	6,101	8.2	1,848	7.0	4,253	8.8	5,220	85.6	259	0.35	59	0.22	200	0.41	4.96
旭川	37,071	10,902	26,169	2,880	7.8	769	7.1	2,111	8.1	2,428	84.3	91	0.25	26	0.24	65	0.25	3.75
釧路	18,915	5,956	12,959	1,720	9.1	480	8.1	1,240	9.6	1,449	84.2	73	0.39	26	0.44	47	0.36	5.04
合計	130,777	43,103	87,674	10,701	8.2	3,097	7.2	7,604	8.7	9,097	85.0	423	0.32	111	0.26	312	0.36	4.65

※陽性反応適中度は経過観察からの発見がんをのぞいて算出した。

表3 大腸がん検診結果（累計）

昭和62年度～平成26年度

年 度	受診数	要精検	要精検率%	精検受診数	精検受診率%	精 検 結 果 内 訳					
						大腸がん	炎症	潰瘍	ポリープ	その他	異常なし
62～21	2,176,342	236,711	10.9	200,881	84.9	6,631	2,465	187	77,073	24,969	89,556
22	125,992	9,934	7.9	8,533	85.9	402	88	9	3,919	1,244	2,871
23	129,495	8,730	6.7	7,513	86.1	372	129	7	3,479	1,120	2,406
24	126,494	8,898	7.0	7,641	85.9	401	152	11	3,643	1,161	2,273
25	124,216	9,614	7.7	8,330	86.6	432	165	12	4,147	1,260	2,314
26	130,777	10,701	8.2	9,097	85.0	423	149	8	4,596	1,351	2,570
計	2,813,316	284,588	10.1	241,995	85.0	8,661	3,148	234	96,857	31,105	101,990

表4 大腸がん検診結果（平成26年度、性・年齢別）

年齢	性別	受診数	要精検数	精検 受診数	精 検 結 果 内 訳					
					大腸がん	炎症	潰瘍	ポリープ	その他	異常なし
～39	男	1,540	63	39	1	4	0	7	7	20
	女	1,475	69	40	1	1	0	6	9	23
	計	3,015	132	79	2	5	0	13	16	43
40～44	男	2,903	181	124	4	5	0	54	12	49
	女	5,619	325	226	8	8	0	59	37	114
	計	8,522	506	350	12	13	0	113	49	163
45～49	男	2,622	169	110	1	2	0	56	15	36
	女	5,097	273	207	7	9	0	58	39	94
	計	7,719	442	317	8	11	0	114	54	130
50～54	男	2,865	201	137	2	3	1	80	16	35
	女	6,287	337	267	6	9	0	86	40	126
	計	9,152	538	404	8	12	1	166	56	161
55～59	男	3,256	252	174	14	7	1	108	17	27
	女	7,766	446	385	12	12	0	170	49	142
	計	11,022	698	559	26	19	1	278	66	169
60～64	男	6,494	589	459	28	5	0	299	44	83
	女	13,889	854	754	37	18	0	309	123	267
	計	20,383	1,443	1,213	65	23	0	608	167	350
65～69	男	9,282	890	760	47	6	1	485	98	123
	女	15,396	1,100	1,000	32	12	0	472	152	332
	計	24,678	1,990	1,760	79	18	1	957	250	455
70～74	男	9,420	1,133	1,006	72	12	1	626	121	174
	女	14,257	1,155	1,064	44	12	0	490	172	346
	計	23,677	2,288	2,070	116	24	1	1,116	293	520
75～79	男	6,455	783	706	52	8	1	430	103	112
	女	7,840	769	682	20	4	0	311	110	237
	計	14,295	1,552	1,388	72	12	1	741	213	349
80～	男	4,286	637	551	19	4	2	311	96	119
	女	4,028	475	406	16	8	1	179	91	111
	計	8,314	1,112	957	35	12	3	490	187	230
合計	男	49,123	4,898	4,066	240	56	7	2,456	529	778
	女	81,654	5,803	5,031	183	93	1	2,140	822	1,792
	計	130,777	10,701	9,097	423	149	8	4,596	1,351	2,570

表5 年齢別受診数と発見がん数（累計）

昭和62年度～平成25年度

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～29	4,656	1	0.02
30～39	53,898	29	0.05
40～49	383,071	380	0.10
50～59	637,300	1,281	0.20
60～69	973,668	3,584	0.37
70～	629,946	2,963	0.47
計	2,682,539	8,238	0.31

※10歳階級表

表6 性・年齢別受診数と発見がん数
（平成26年度）

年齢	受診数		発見がん		発見率(%)	
	男	女	男	女	男	女
～39	1,540	1,475	1	1	0.06	0.07
40～44	2,903	5,619	4	8	0.14	0.14
45～49	2,622	5,097	1	7	0.04	0.14
50～54	2,865	6,287	2	6	0.07	0.10
55～59	3,256	7,766	14	12	0.43	0.15
60～64	6,494	13,889	28	37	0.43	0.27
65～69	9,282	15,396	47	32	0.51	0.21
70～74	9,420	14,257	72	44	0.76	0.31
75～79	6,455	7,840	52	20	0.81	0.26
80～	4,286	4,028	19	16	0.44	0.40
計	49,123	81,654	240	183	0.49	0.22

※5歳階級表

注) 発見率は一次検診受診数千対

表6 受診歴別発見がん数
（平成26年度・性別）

受診歴	受診数		肺がん		発見率(%)	
	男	女	男	女	男	女
初回	13,137	21,994	111	92	0.84	0.42
1年前	29,085	44,168	101	61	0.35	0.14
2年前	5,115	11,760	18	20	0.35	0.17
3年前	1,786	3,732	10	10	0.56	0.27
計	49,123	81,654	240	183	0.49	0.22

初回受診には、4年以上受診のなかった方も含む。

表8 追跡調査による発見がんの内訳（累計）

昭和62年度～平成25年度

年度	A発見 大腸がん	B手術 施行	B/A%	C 手術施行内訳						D内視鏡 切除 (再掲)	D/B%	E手術 未施行	E/A%
				早期 がん	C/B%	進行 がん	C/B%	深達度 不明	C/B%				
62～20	6,315	6,267	99.2	4,222	67.4	2,023	32.3	22	0.4	3,027	48.3	48	0.8
21	316	313	99.1	191	61.0	121	38.7	1	0.3	147	47.0	3	0.9
22	402	394	98.0	258	65.5	132	33.5	4	1.0	188	47.7	8	2.0
23	372	369	99.2	236	64.0	132	35.8	1	0.3	170	46.1	3	0.8
24	401	395	98.5	274	69.4	121	30.6	0	0.0	207	52.4	6	1.5
25	432	423	97.9	299	70.7	124	29.3	0	0.0	222	52.5	9	2.1
計	8,238	8,161	99.1	5,480	67.1	2,653	32.5	28	0.3	3,961	48.5	77	0.9

表9 発見がんにおける手術施行者の深達度（平成25年度）

手術施行	早期		進行				深達度不明
	m	sm	mp	ss	se(a)	si(ai)	
423	204	95	47	62	13	2	0

大腸癌取扱い規約に準ずる。

6 前立腺がん検診

平成26年度は、54市町村¹⁾・3事業所検診を行った。各検診センターと巡回検診での受診者数の合計は以下のとおりであり、135人のがんを発見した。(平成27年10月30日現在)

1) 札幌21・旭川23・釧路10市町村

	合計	総数			検診センター			検診車				
		札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路
市町村 ²⁾	10,682	3,843	3,482	3,357	1,117	270	140	707	9,565	3,573	3,342	2,650
事業所 ³⁾	451	201	217	33	359	183	144	32	92	18	73	1
個人 ⁴⁾	3,692	2,448	1,208	36	3,498	2,260	1,202	36	194	188	6	0
合計	14,825	6,492	4,907	3,426	4,974	2,713	1,486	775	9,851	3,779	3,421	2,651

2) 実施主体が市町村のもの

3) 実施主体が事業者のもの

4) 上記以外のもの

なお、平成26年度よりシステム変更に伴い、これまで含まれていなかった人間ドック分の受診者数を含めるように改変した。

【検診の受診状況】

対象者は基本的に50歳以上と定められているが、実施主体によっては50歳以下も対象とし、PSA(前立腺特異抗原)の検査を実施している。

受診総数は平成18年度より年々増加している。平成26年度は、検診センターでの施設検診受診者数が前年度より増加(144名増)、検診車での巡回検診受診者数も前年度より増加(461名減)したため、受診総数は前年度より605名増加している。

【精密検査の受診状況】

要精検者は776名で、要精検率は5.2%であった。そのうち精検受診数は624名であり、精検受診率は80.4%であった。精検受診率は例年と大きな差はないものの、年々上昇傾向にある。

【発見がんについて】

発見がん(率)は135名(0.91%)で、検診センターと検診車では、検診車の方の発見率が高かった。45歳～49歳以降の階級からがんが発見されており、75～79歳の階級で、発見率はピークとなっている。受診歴別発見がんでは、初回受診者のがん発見率が最も高く、次いで3年前受診者の発見率が高い。

【今後の課題】

- ・ 受診歴別発見がんの結果、平成26年度も、初回受診者の発見がん率が高かった。このことから、受診歴のない人への積極的な受診勧奨が重要である。また、3年前受診者の発見率も高いため、間隔をあげずに受診することが望ましく、毎年受診を勧奨していく必要があるといえる。
- ・ 要精検者の未受診を防ぐため、実施主体との連携の強化と、効果的な精検受診勧奨に力を入れる。
- ・ 簡易的に受診できるPSA検査についての普及活動を、実施主体と連携して行っていく。

(保健師 横内 紫乃)

表1 前立腺がん検診実施状況および発見がん数（累計）

平成9年度～平成26年度

年 度	受 診 数			発 見 が ん					
	総 数	検診センター	検診車	総 数	%	検診センター	%	検診車	%
9～21	70,537	22,268	48,269	792	1.12	288	1.29	504	1.04
22	13,258	4,077	9,181	138	1.04	49	1.20	89	0.97
23	13,901	4,052	9,849	143	1.03	45	1.11	98	1.00
24	14,073	4,351	9,722	151	1.07	39	0.90	110	1.13
25	14,220	4,830	9,390	124	0.87	50	1.04	72	0.77
26	14,825	4,974	9,851	135	0.91	45	0.90	90	0.91
合計	140,814	44,552	96,262	1,483	1.05	516	1.16	963	1.00

表2 前立腺がん検診実施状況および発見がん数（平成26年度・管轄別）

管 轄	受 診 数			要 精 検 数						発 見 が ん						陽性反 応的中 度
	総数	検診 センター	検診車	総数	%	検診 センター	%	検診車	%	総数	%	検診 センター	%	検診車	%	
札幌	6,492	2,713	3,779	306	4.7	124	4.6	182	4.8	48	0.74	21	0.77	27	0.71	15.70
旭川	4,907	1,486	3,421	256	5.2	89	6.0	167	4.9	50	1.02	17	1.14	33	0.96	19.50
釧路	3,426	775	2,651	214	6.2	33	4.3	181	6.8	37	1.08	7	0.90	30	1.13	17.30
合計	14,825	4,974	9,851	776	5.2	246	4.9	530	5.4	135	0.91	45	0.90	90	0.91	17.40

表3 前立腺がん検診結果（累計）

平成9年度～平成26年度

年 度	受診数	要精検	要精検率 (%)	精検 受診数	精検受診率 (%)	精 検 結 果 内 訳			
						前立腺がん	前立腺肥大	その他	異常なし
9～21	70,537	4,722	6.7	3,503	74.2	792	1,327	443	544
22	13,258	778	5.9	606	77.9	138	194	22	103
23	13,901	846	6.1	668	79.0	143	234	26	124
24	14,073	805	5.7	640	79.5	151	211	28	105
25	14,220	787	5.5	627	79.7	124	213	35	117
26	14,825	776	5.2	624	80.4	135	177	34	135
計	140,814	8,714	6.2	6,668	76.5	1,483	2,356	588	1,128

表4 年齢別受診数と発見がん数（累計）
平成9年度～平成25年度

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～39	800	0	0.00
40～49	4,442	1	0.02
50～59	22,541	56	0.25
60～69	52,881	497	0.94
70～	45,295	794	1.75
不明	30	0	0.00
計	125,989	1,348	1.07

※10歳階級表

表5 年齢別受診数と発見がん数
（平成26年度）

年齢	受診数	発見がん	発見率(%)
～39	100	0	0.00
40～44	257	0	0.00
45～49	293	1	0.34
50～54	913	1	0.11
55～59	1,251	0	0.00
60～64	2,396	12	0.50
65～69	3,546	41	1.16
70～74	3,325	40	1.20
75～79	1,801	27	1.50
80～	943	13	1.38
計	14,825	135	0.91

※5歳階級表

表6 受診歴別発見がん数（平成26年度）

受診歴	受診数	発見がん	発見率(%)
初回	5,007	81	1.62
1年前	7,506	34	0.45
2年前	1,718	13	0.76
3年前	594	7	1.18
計	14,825	135	0.91

初回受診には、4年以上受診のなかった方も含む。

7 健康診査

各市町村と契約し、国民健康保険加入者、その他の健康保険組合加入者の特定健康診査ならびに後期高齢者の健康診査、市町村の一般健康診査を実施している。

平成26年度は、巡回検診車による健診を73市町村¹⁾・131事業所で行った。各検診センターと巡回検診での受診者数の合計は以下のとおりである。 1)札幌29・旭川29・釧路15市町村

	合計	総 数			検診センター			検 診 車				
		札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路	小計	札幌	旭川	釧路
市町村 ²⁾	47,996	22,412	16,184	9,400	8,671	5,894	1,823	954	34,172	16,518	14,361	8,446
事業所 ³⁾	4,303	2,698	1,123	482	3,319	2,130	762	427	984	568	361	55
合計	52,299	25,110	17,307	9,882	11,990	8,024	2,585	1,381	40,309	17,086	14,722	8,501

2) 実施主体が市町村のもの

3) 実施主体が事業者のもの

【 表について 】

特定健診が開始された平成20年度以降は、健康増進法施行規則第4条の2に基づき、集計項目を表2のとおりに変更した。

要指導・要医療の基準値については、厚生労働省健康局や各専門学会のガイドラインを参考に定めている。また、現在治療中の者は要医療に含めている。

貧血検査、腎機能検査については、市町村の選択項目であるため、市町村によって対象者が異なる。

【 受診動向について 】

平成26年度の受診総数は52,299名であり、前年度より2,970名増加した。検診センターでの施設健診は11,990名(前年比389名増)、検診車による巡回健診は40,309名(前年比2,581名増)であり、昨年度より施設健診、巡回健診ともに増加した。特に、巡回健診受診数が大きく増加した。

健診結果別にみると、「異常なし」は3,304名(6.3%)であり、「要指導」は15,718名(30.1%)、「要医療(治療継続を含む)」は33,277名(63.6%)で、「要指導」・「要医療」をあわせると約93.7%となり、ほとんどの者が、いずれかの項目で要指導以上の判定となっている。

【 各項目について 】

一人で2つ以上の疾患を有する者があるため、要医療と要医療内訳の計は一致しない。

各項目において、予備群以上に該当する者は、脂質異常(32,410名、62.0%)、高血圧(25,219名、48.2%)、糖尿病(21,454名、41.0%)、肝疾患(疑いを含む12,692名、24.3%)の順に多かった。これを有病者に限定してみると、脂質異常(16,703名、31.9%)、高血圧(14,425名、27.6%)、糖尿病(3,618名、6.9%)であり、有病者は脂質異常が最も多かった。脂質異常については、平成26年度からLDL値も集計に加味しており、(LDL120以上は基準値外)前年度より大幅に該当者が増えている。喫煙率(総受診数における現在喫煙している者の数)は14.3%と、例年を上回る結果となった。

【 まとめ 】

中性脂肪、HDL、LDLのうちどれかひとつでも基準値を超える者が全体の6割以上を占めることがわかり、脂質異常は大きな健康問題であることが再確認できた。喫煙率の上昇も大きな問題であるといえる。

メタボリックシンドロームの人を把握し、生活習慣病や動脈硬化性疾患の発症を予防する為に、各市町村と連携しながら、健診の周知、受診勧奨に力を入れ、特定健診受診率のさらなる向上を目指したい。

(保健師 吉川 泰代)

表1 基本健康診査

平成5年度～平成19年度

年度	受診数	異常なし	要指導	要医療	要医療内訳						
					循環器疾患	貧血	肝疾患	糖尿病	尿路系疾患	腎機能障害	その他
5～15	203,295	35,450	57,453	110,392	86,568	4,467	18,718	14,006	13,884	2,007	22,284
16	34,512	5,184	11,020	18,308	15,075	772	2,815	2,641	1,719	463	5,061
17	36,581	5,442	12,199	18,940	15,771	792	3,067	2,878	1,645	589	4,380
18	45,650	6,395	12,919	26,336	22,633	1,052	3,377	4,307	1,962	905	6,130
19	50,399	7,548	14,269	28,582	23,234	1,237	3,930	4,735	2,037	769	7,516
計	370,437	60,019	107,860	202,558	163,281	8,320	31,907	28,567	21,247	4,733	45,371

注) 1人で2つ以上の疾患を有するものがあるため要医療と要医療内訳の計は一致しない。
 要医療はすでに治療継続中も含む。
 平成20年度より、健康増進法施行規則第4条の2に基づき、表2の健康診査に変わった。

表2 健康診査

平成20年度～平成26年度

年度	受診数	異常なし	要指導	要医療	要指導・要医療内訳										喫煙率 (%)		
					高血圧		脂質異常		糖尿病		肝疾患(疑いを含む)		貧血(注1)	腎機能障害(注1)			
					(再掲)		(再掲)		(再掲)		(再掲)						
					予備群	有病者	有病者	予備群	有病者	うちア コル性 (疑いを含む)	(疑いを含む)						
20	41,796	1,735	16,516	23,545	21,675	8,831	12,844	7,017	929	32,737	30,367	2,370	9,499	5,880	2,866	1,011	13.3
21	46,672	1,842	17,582	27,248	23,230	9,322	13,908	7,516	1,075	36,573	34,111	2,462	10,481	6,466	4,066	1,082	12.3
22	49,620	2,979	17,334	29,307	23,943	10,315	13,628	8,378	1,110	30,833	28,554	2,279	11,466	6,722	3,597	1,415	11.4
23	49,529	3,010	16,646	29,873	23,733	10,148	13,585	8,242	1,093	30,493	28,095	2,398	12,302	6,773	2,890	1,521	11.3
24	49,633	2,900	16,528	30,205	23,559	10,242	13,317	8,134	1,178	29,478	27,194	2,284	12,015	6,873	2,940	1,642	11.7
25	49,329	3,193	15,606	30,530	23,288	10,066	13,222	8,070	1,071	12,219	10,096	2,123	11,845	6,505	2,806	2,013	11.5
26	52,299	3,304	15,718	33,277	25,219	10,794	14,425	32,410	16,703	21,454	17,836	3,618	12,692	9,487	2,873	2,318	14.3
計	338,878	18,963	115,930	203,985	164,647	69,718	94,929	79,767	23,159	193,787	176,253	17,534	80,300	48,706	22,038	11,002	-

注) 1人で2つ以上の疾患を有するものがあるため要医療と要医療内訳の計は一致しない。
 注1) 貧血検査と腎機能検査は選択項目のため市町村により異なる。
 平成20年度より、健康増進法施行規則第4条の2に基づき、表2の健康診査に変わった。

Ⅲ 平成26年度 検診センターの精密検査成績

1 精密検査実施状況

センター別	小計	平成26年度			小計	平成25年度		
		札幌	旭川	釧路		札幌	旭川	釧路
胃	5,697	3,052	1,971	674	5,993	3,512	1,762	719
子宮	2,127	1,535	356	236	1,595	1,218	205	172
乳	1,521	443	1,056	22	1,649	419	1,212	18
肺	1,039	319	595	125	1,054	292	616	146
大腸	2,155	1,343	504	308	2,667	1,731	601	335
合計	12,539	6,692	4,482	1,365	12,958	7,172	4,396	1,390

2 部位別内訳

(1) 胃がん

センター別	計	平成26年度			計	平成25年度			
		札幌	旭川	釧路		札幌	旭川	釧路	
検査日数	737	266	267	204	735	264	257	214	
受診数	5,697	3,052	1,971	674	5,993	3,512	1,762	719	
延べ内訳	X線直接撮影	144	47	12	85	171	59	11	101
	内視鏡	6,076	3,068	2,405	603	6,193	3,405	2,147	641
	組織診	1,310	882	360	68	1,508	1,026	390	92
発見がん	93(7)	44(5)	33(2)	16(0)	99(12)	55(4)	30(7)	14(1)	

() はその他のがんで別掲。

(2) 子宮がん（卵巣も含む）

センター別	計	平成26年度			計	平成25年度			
		札幌	旭川	釧路		札幌	旭川	釧路	
検査日数	484	203	234	47	468	208	216	44	
受診数	2,127	1,535	356	236	1,595	1,218	205	172	
延べ内訳	再検査（細胞診）	2,425	1,811	319	295	2,067	1,549	288	230
	頸部組織診	354	213	100	41	371	263	76	32
	体部組織診	16	7	9	0	23	15	7	1
超音波	1,561	1,103	284	174	1,160	921	100	139	
HPV	501	217	261	23	409	198	203	8	
発見がん	34	19	9	7	57	38	18	1	

(3) 乳がん

センター別		計	平成26年度			計	平成25年度		
			札幌	旭川	釧路		札幌	旭川	釧路
検査日数		548	263	263	22	541	263	261	17
受診数		1,521	443	1,056	22	1,649	419	1,212	18
延べ内訳	X線撮影	1,172	358	809	5	1,292	293	992	7
	超音波	1,646	504	1,123	19	1,731	442	1,276	13
	細胞診	126	0	126	0	157	0	157	0
	触診再検査	964	261	703	0	1,149	274	868	7
発見がん		136(0)	42(0)	84(0)	10(0)	131(0)	23(0)	90(0)	18(0)

() は甲状腺がんで別掲。

(4) 肺がん

センター別		計	平成26年度			計	平成25年度		
			札幌	旭川	釧路		札幌	旭川	釧路
検査日数		236	49	100	87	266	50	110	106
受診数		1,039	319	595	125	1,054	292	616	146
延べ内訳	X線直接撮影	878	35	745	98	959	41	784	134
	CT	1,246	376	745	125	1,292	362	784	146
	喀痰細胞診	1	0	2	0	4	0	3	1
発見がん		31(1)	19(1)	11(0)	1(0)	32(0)	20(0)	9(0)	3(0)

() はその他のがんで別掲。

(5) 大腸がん

センター別		計	平成26年度			計	平成25年度		
			札幌	旭川	釧路		札幌	旭川	釧路
検査日数		518	151	206	161	561	184	201	176
受診数		2,155	1,343	504	308	2,667	1,731	601	335
延べ内訳	X線直接撮影	23	3	1	19	30	7	2	21
	内視鏡	2,150	1,350	504	296	2,665	1,731	601	333
	組織診	238	26	41	171	263	50	35	178
発見がん		91	53	23	15	92	45	27	20

3 精密検査結果

(1) 胃がん

札幌がん検診センター

昭和45年度～平成26年度

年度	精検 受診数	精 検 結 果 内 訳							
		胃がん	胃 ポリープ	胃潰瘍	胃潰瘍 癒痕	十二指腸 潰瘍	胃炎	その他	異常なし
45～21	181,039	3,100(228)	20,062	9,431	45,820	2,291	19,853	12,966	67,516
22	3,912	85(22)	825	187	891	33	1,061	569	261
23	3,692	52(19)	787	126	831	27	1,051	577	241
24	3,763	50(9)	787	116	818	20	1,161	604	207
25	3,512	55(16)	826	115	563	17	1,407	394	135
26	3,052	44(10)	868	78	517	8	1,203	236	98
計	198,970	3,386(306)	24,155	10,053	49,440	2,396	25,736	15,346	68,458

旭川がん検診センター

昭和56年度～平成26年度

年度	精検 受診数	精 検 結 果 内 訳							
		胃がん	胃 ポリープ	胃潰瘍	胃潰瘍 癒痕	十二指腸 潰瘍	胃炎	その他	異常なし
56～21	74,562	1,295(201)	12,341	2,963	12,098	1,007	17,821	3,251	23,786
22	1,581	35(14)	215	21	193	30	384	187	516
23	1,522	52(16)	213	21	196	34	348	185	473
24	1,669	47(5)	241	34	245	29	472	162	439
25	1,762	30(3)	218	22	185	25	656	194	432
26	1,971	33(2)	254	25	194	39	858	220	348
計	83,067	1,492(241)	13,482	3,086	13,111	1,164	20,539	4,199	25,994

釧路がん検診センター

昭和60年度～平成26年度

年度	精検 受診数	精 検 結 果 内 訳							
		胃がん	胃 ポリープ	胃潰瘍	胃潰瘍 癒痕	十二指腸 潰瘍	胃炎	その他	異常なし
60～21	32,182	529(70)	3,961	1,248	4,790	524	10,580	3,064	7,486
22	1,068	20(1)	162	18	81	4	544	176	63
23	824	10(1)	111	16	75	2	395	154	61
24	735	14(2)	104	18	69	3	352	125	50
25	719	14(1)	87	27	50	4	368	128	41
26	674	16(5)	89	15	54	1	345	110	44
計	36,202	603(80)	4,514	1,342	5,119	538	12,584	3,757	7,745

注) () 内数字は経過観察者より発見した「がん」の再掲、発見がん数には悪性リンパ腫を含む。
精検受診数には他医療機関からの紹介患者及び経過観察者を含む。
26年度は札幌880人、旭川1,247人、釧路506人。

(2) (再掲) 精密検査より発見した胃がんの進行度と手術状況

札幌がん検診センター

平成26年度

		総 数				一次検診受診者				※その他				
		合計	男	女		小計	男	女		小計	男	女		
総 数		44 (10)	29 (7)	15 (3)		40 (9)	25 (6)	15 (3)		4 (1)	4 (1)	0 (0)		
手術 施行	計	44 (10)	29 (7)	15 (3)		40 (9)	25 (6)	15 (3)		4 (1)	4 (1)	0 (0)		
	早期	内視鏡切除術	20 (8)	9 (5)	11 (3)		20 (8)	9 (5)	11 (3)		0 (0)	0 (0)	0 (0)	
		開腹手術	5 (0)	5 (0)	0 (0)		4 (0)	4 (0)	0 (0)		1 (0)	1 (0)	0 (0)	
	進 行	13 (1)	10 (1)	3 (0)		11 (0)	8 (0)	3 (0)		2 (1)	2 (1)	0 (0)		
	調 査 中	6 (1)	5 (1)	1 (0)		5 (1)	4 (1)	1 (0)		1 (0)	1 (0)	0 (0)		
手術未施行		0 (0)	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)		

旭川がん検診センター

平成26年度

		総 数				一次検診受診者				※その他				
		合計	男	女		小計	男	女		小計	男	女		
総 数		33 (2)	28 (1)	5 (1)		21 (1)	18 (0)	3 (1)		12 (1)	10 (1)	2 (0)		
手術 施行	計	32 (2)	27 (1)	5 (1)		21 (1)	18 (0)	3 (1)		11 (1)	9 (1)	2 (0)		
	早期	内視鏡切除術	19 (1)	15 (0)	4 (1)		11 (1)	9 (0)	2 (1)		8 (0)	6 (0)	2 (0)	
		開腹手術	8 (1)	8 (1)	0 (0)		5 (0)	5 (0)	0 (0)		3 (1)	3 (1)	0 (0)	
	進 行	4 (0)	3 (0)	1 (0)		4 (0)	3 (0)	1 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)		
	調 査 中	1 (0)	1 (0)	0 (0)		1 (0)	1 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)		
手術未施行		1 (0)	1 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)		1 (0)	1 (0)	0 (0)		

釧路がん検診センター

平成26年度

		総 数				一次検診受診者				※その他				
		合計	男	女		小計	男	女		小計	男	女		
総 数		16 (5)	13 (3)	3 (2)		11 (4)	8 (2)	3 (2)		5 (1)	5 (1)	0 (0)		
手術 施行	計	15 (5)	12 (3)	3 (2)		10 (4)	7 (2)	3 (2)		5 (1)	5 (1)	0 (0)		
	早期	内視鏡切除術	8 (5)	6 (3)	2 (2)		5 (4)	3 (2)	2 (2)		3 (1)	3 (1)	0 (0)	
		開腹手術	2 (0)	2 (0)	0 (0)		1 (0)	1 (0)	0 (0)		1 (0)	1 (0)	0 (0)	
	進 行	4 (0)	4 (0)	0 (0)		3 (0)	3 (0)	0 (0)		1 (0)	1 (0)	0 (0)		
	調 査 中	1 (0)	0 (0)	1 (0)		1 (0)	0 (0)	1 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)		
手術未施行		1 (0)	1 (0)	0 (0)		1 (0)	1 (0)	0 (0)		0 (0)	0 (0)	0 (0)		

注) 発見胃がん数には悪性リンパ腫・肉腫を含む。

() 内数字は経過観察者より発見した胃がん再掲。

※その他は一次検診を受けずに直接精検を希望した方や、医療機関からの紹介患者及び他機関の一次検診を受け、要精検となった方など。

(3) 大腸がん

札幌がん検診センター

昭和56年度～平成26年度

年度	精検受診数	精検結果内訳					
		大腸がん	炎症	潰瘍	ポリープ	その他	異常なし
56～21	50,586	1624(17)	439	47	21,843	2,246	24,387
22	2,154	94(5)	13	3	1,178	115	751
23	1,965	61(5)	18	4	1,081	85	716
24	1,834	57(2)	21	3	1,067	99	587
25	1,731	45(4)	21	2	1,043	152	468
26	1,350	53(6)	15	2	883	77	320
計	59,620	1934(39)	527	61	27,095	2,774	27,229

旭川がん検診センター

昭和56年度～平成26年度

年度	精検受診数	精検結果内訳					
		大腸がん	炎症	潰瘍	ポリープ	その他	異常なし
56～21	16,553	607(33)	229	4	9,735	1,096	4,882
22	769	26(2)	6	0	501	86	150
23	546	28(0)	6	0	353	93	66
24	590	37(1)	6	0	359	116	72
25	601	27(1)	9	0	395	75	95
26	504	23(2)	6	0	340	47	88
計	19,563	748(39)	262	4	11,683	1,513	5,353

釧路がん検診センター

昭和60年度～平成26年度

年度	精検受診数	精検結果内訳					
		大腸がん	炎症	潰瘍	ポリープ	その他	異常なし
60～21	10,905	312(12)	44	12	6,438	197	3,902
22	482	16(1)	1	0	277	3	185
23	373	11(3)	2	0	209	0	151
24	315	19(1)	2	0	178	0	116
25	335	20(0)	1	0	176	3	135
26	308	15(1)	4	1	172	2	114
計	12,718	393(18)	54	13	7,450	205	4,603

注) 精検数には他医療機関からの紹介患者及び経過観察者を含む。

26年度には、札幌 651人、旭川 150人、釧路 135人。

() 内数字は経過観察者より発見した大腸がん再掲。

(4) (再掲) 精密検査より発見した大腸がんの進行度と手術状況

札幌がん検診センター

平成26年度

		総 数			一次検診受診者			※その他			
		合計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	
総 数		53 (6)	41 (4)	12 (2)	50 (5)	39 (4)	11 (1)	3 (1)	2 (0)	1 (1)	
手術 施行	計	53 (6)	41 (4)	12 (2)	50 (5)	39 (4)	11 (1)	3 (1)	2 (0)	1 (1)	
	早期	内視鏡切除術	31 (5)	22 (3)	9 (2)	28 (4)	20 (3)	8 (1)	3 (1)	2 (0)	1 (1)
		開腹手術	6 (0)	6 (0)	0 (0)	6 (0)	6 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	進 行	13 (0)	11 (0)	2 (0)	13 (0)	11 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	調 査 中	3 (1)	2 (1)	1 (0)	3 (1)	2 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
手術未施行		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	

旭川がん検診センター

平成26年度

		総 数			一次検診受診者			※その他			
		合計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	
総 数		23 (2)	14 (1)	9 (1)	20 (2)	11 (1)	9 (1)	3 (0)	3 (0)	0 (0)	
手術 施行	計	23 (2)	14 (1)	9 (1)	20 (2)	11 (1)	9 (1)	3 (0)	3 (0)	0 (0)	
	早期	内視鏡切除術	11 (1)	6 (0)	5 (1)	10 (1)	5 (0)	5 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (0)
		開腹手術	2 (1)	2 (1)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)
	進 行	9 (0)	6 (0)	3 (0)	8 (0)	5 (0)	3 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	
	調 査 中	1 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
手術未施行		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	

釧路がん検診センター

平成26年度

		総 数			一次検診受診者			※その他			
		合計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	
総 数		15 (1)	10 (1)	5 (0)	9 (1)	5 (1)	4 (0)	6 (0)	5 (0)	1 (0)	
手術 施行	計	15 (1)	10 (1)	5 (0)	9 (1)	5 (1)	4 (0)	6 (0)	5 (0)	1 (0)	
	早期	内視鏡切除術	6 (1)	5 (1)	1 (0)	4 (1)	3 (1)	1 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)
		開腹手術	3 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)
	進 行	6 (0)	4 (0)	2 (0)	3 (0)	2 (0)	1 (0)	3 (0)	2 (0)	1 (0)	
	調 査 中	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
手術未施行		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	

注) 発見大腸がん数には悪性リンパ腫・肉腫を含む。

※その他の内訳は一次検診を受けずに直接精密検査を受けた方や、他機関の一次検診受診の後、精密検査を受けた方及び医療機関からの紹介患者など。

4 医療機関からの受託検査

昭和45年度～平成26年度

年度	受託総数	婦人科	呼吸器	胸水	腹水	尿	乳房	胃	その他	組織
総 数										
45～21	816,473 (15,667)	660,301 (3,514)	78,382 (4,073)	5,003 (1,231)	5,600 (1,442)	28,573 (1,580)	6,107 (936)	129 (8)	9,252 (1,720)	23,126 (1,163)
22	11,173 (797)	8,878 (41)	582 (223)	109 (72)	71 (48)	586 (95)	407 (116)	5 (0)	386 (194)	149 (8)
23	8,915 (650)	7,250 (27)	394 (207)	78 (47)	71 (49)	449 (60)	252 (75)	2 (0)	292 (177)	127 (8)
24	7,803 (185)	6,852 (27)	162 (28)	31 (13)	27 (18)	355 (25)	156 (37)	0 (0)	75 (33)	145 (4)
25	7,296 (80)	6,592 (19)	117 (1)	13 (4)	10 (5)	288 (17)	144 (32)	0 (0)	10 (1)	122 (1)
26	7,022 (55)	6,390 (9)	98 (4)	21 (3)	22 (1)	300 (8)	130 (280)	0 (0)	33 (2)	96 (1)
計	858,682 (17,434)	696,263 (3,637)	79,735 (4,536)	5,255 (1,370)	5,801 (1,563)	30,551 (1,785)	7,196 (1,476)	136 (8)	10,048 (2,127)	23,765 (1,185)
札 幌										
45～21	431,746 (10,755)	353,979 (2,388)	35,710 (2,473)	2,182 (868)	2,968 (969)	9,632 (1,046)	2,888 (675)	100 (6)	5,078 (1,420)	19,209 (910)
22	3,486 (726)	2,069 (23)	362 (222)	77 (64)	64 (47)	382 (93)	124 (79)	5 (0)	366 (194)	37 (4)
23	2,898 (608)	1,692 (20)	277 (205)	72 (47)	68 (49)	381 (60)	82 (47)	2 (0)	290 (177)	34 (3)
24	2,187 (140)	1,626 (17)	68 (28)	26 (13)	26 (17)	295 (25)	17 (6)	0 (0)	73 (33)	56 (1)
25	1,733 (37)	1,410 (10)	27 (0)	7 (4)	6 (4)	228 (17)	4 (0)	0 (0)	10 (1)	41 (1)
26	1,329 (19)	974 (2)	38 (4)	7 (3)	13 (1)	255 (8)	0 (0)	0 (0)	27 (1)	15 (0)
計	443,379 (12,285)	361,750 (2,460)	36,482 (2,932)	2,371 (999)	3,145 (1,087)	11,173 (1,249)	3,115 (807)	107 (6)	5,844 (1,826)	19,392 (919)

注) () 内数字は陽性の再掲

昭和45年度～平成26年度

年度	受託総数	婦人科	呼吸器	胸水	腹水	尿	乳房	胃	その他	組織
旭川										
45～21	318,443 (4,254)	246,742 (832)	39,661 (1,489)	2,686 (334)	2,395 (427)	17,811 (481)	3,076 (251)	21 (2)	3,833 (277)	2,218 (161)
22	6,471 (64)	5,693 (15)	217 (1)	32 (8)	7 (1)	204 (2)	283 (37)	0 (0)	19 (0)	16 (0)
23	4,935 (37)	4,548 (6)	114 (2)	6 (0)	3 (0)	68 (0)	170 (28)	0 (0)	2 (0)	24 (1)
24	4,533 (42)	4,200 (8)	94 (0)	5 (0)	1 (1)	60 (0)	139 (31)	0 (0)	2 (0)	32 (2)
25	4,502 (42)	4,179 (8)	90 (1)	6 (0)	4 (1)	60 (0)	140 (32)	0 (0)	0 (0)	23 (0)
26	4,768 (35)	4,495 (6)	60 (0)	14 (0)	5 (0)	45 (0)	130 (280)	0	6 (1)	13 (0)
計	343,652 (4,474)	269,857 (875)	40,236 (1,493)	2,749 (342)	2,415 (430)	18,248 (483)	3,938 (659)	21 (2)	3,862 (278)	2,326 (164)
釧路										
45～21	66,284 (658)	59,580 (294)	3,011 (111)	135 (29)	237 (46)	1,130 (53)	143 (10)	8 (0)	341 (23)	1,699 (92)
22	1,216 (7)	1,116 (3)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	96 (4)
23	1,082 (5)	1,010 (1)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	69 (4)
24	1,083 (3)	1,026 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	57 (1)
25	1,061 (1)	1,003 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	58 (0)
26	925 (1)	921 (1)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	68 (1)
計	71,651 (675)	64,656 (302)	3,017 (111)	135 (29)	241 (46)	1,130 (53)	143 (10)	8 (0)	342 (23)	2,047 (102)

注) () 内数字は陽性の再掲

IV 発見がんの実測生存率

表1 発見胃がんの実測生存率

		5年	10年	15年
早期	M	99.1	97.8	96.6
	SM	96.4	94.2	92.6
	計	97.9	96.2	94.9
進行	MP	87.5	83.7	80.4
	SS	65.3	58.6	58.3
	S	40.3	34.3	32.8
	計	63.6	57.9	56.3
M～Sの計		85.5	82.3	80.8
早期計		97.9	96.2	94.9
進行計		61.6	56.1	54.5
区分不能		53.2	35.5	35.5
総計		81.8	78.4	76.9

対象:昭和55年から平成17年度までの発見胃がん患者 7,705例

M	2,604例
SM	2,007例
MP	774例
SS	961例
S	890例
早期	4,613例 (深達度不明2例含む)
進行	2,725例 (深達度不明100例含む)
区分不能	14例
OP未施行	353例

算定期間:平成19年3月31日現在で生存状況を追跡調査により把握。

計算方法:生命表方式

注:OP後1年以内の者については、調査の対象としない。

表2 発見子宮がんの実測生存率

		5年	10年	15年
早期	0	100.0	99.8	99.8
	I a	99.7	99.4	99.3
	計	99.9	99.7	99.7
進行	I b	97.5	96.0	96.0
	II	88.4	85.4	85.4
	III～	70.2	65.7	65.7
	計	94.2	92.3	92.3
	区分不能	81.8	81.8	81.8
	頸がん計	99.1	98.7	98.6
	その他のがん	91.5	89.7	89.7
	総計	97.4	96.6	96.4

対象:昭和41年から平成17年度までの発見子宮がん患者 5,792例

0期	3,279例
I a期	1,168例
I b期	458例
II期	141例
III期	27例
区分不能	33例
その他のがん	452例
OP未施行	234例

算定期間:平成19年3月31日現在で生存状況を追跡調査により把握。

計算方法:生命表方式

注:OP後1年以内の者については、調査の対象としない。

表3 発見乳がんの実測生存率

		5年	10年	15年
早期	TIS	100.0	100.0	100.0
	O	100.0	100.0	100.0
	I	98.3	96.5	95.5
	計	98.6	97.0	96.1
進行	II	93.7	86.5	82.8
	III	77.5	65.9	61.0
	IIIa	80.5	70.3	66.0
	IIIb	71.1	54.2	48.8
	IV	40.5	36.7	-
	計	90.4	82.5	78.5
総計		95.1	90.8	88.9

対象:昭和53年から平成17年度までの発見乳がん患者 4,716例

TIS	345例
O	60例
I	2,087例
II	1,838例
III	46例
IIIa	172例
IIIb	76例
IV	45例
区分不明	6例
OP未施行	41例

算定期間:平成19年3月31日現在で生存状況を追跡調査により把握。

計算方法:生命表方式

注:OP後1年以内の者については、調査の対象としない。

表4 発見肺がんの実測生存率

			3年	5年	10年	15年
手術施行	病期	0	100.0	87.5	87.5	87.5
		I	93.8	87.6	79.6	71.6
		II	66.6	52.7	34.8	30.5
		III A	52.0	35.7	21.9	21.9
		III B	35.7	17.8	6.0	-
		IV	43.3	33.9	22.6	22.6
	組織型	扁平	78.6	67.6	56.2	52.3
		腺	85.9	77.1	66.2	61.9
		小細	44.3	44.3	37.5	37.5
		大細	57.0	52.7	42.1	24.6
総計			64.6	55.3	46.4	41.3

対象:昭和51年から平成17年度までの発見肺がん患者 1,355例

0	10例	組織型扁平上皮	229例
I	646例	腺	643例
II	70例	小細胞	24例
III A	137例	大細胞	31例
III B	26例	その他	18例
IV	29例		
不明	27例		
OP未施行	410例		

算定期間:平成19年3月31日現在で生存状況を追跡調査により把握。

計算方法:生命表方式

注:OP後1年以内の者については、調査の対象としない。

表5 発見大腸がんの実測生存率

		5年	10年	15年
早期	m	99.8	98.8	98.6
	CIA(再掲)	99.8	98.8	98.6
	sm	98.2	94.9	94.1
	計	99.3	97.7	97.3
進行	mp	95.6	92.3	91.5
	ss・a1	88.9	82.8	82.1
	se・a2	61.8	58.4	57.4
	si・ai	53.8	53.8	53.8
	計	85.6	81.0	80.2
	区分不能	52.5	52.5	-
	総計	94.6	92.2	91.6

対象:昭和62年から平成16年度までの発見大腸がん患者 5,218例

m	2,528例
再掲CIA	1,794例
sm	992例
mp	495例
ss・a1	848例
se・a2	247例
si・ai	59例
区分不能	14例
OP未施行	35例

算定期間:平成19年3月31日現在で生存状況を追跡調査により把握。

計算方法:生命表方式

注:OP後1年以内の者については、調査の対象としない。

検診センターにおける各種検診日

札幌がん検診センター

第2・第4・第5土曜日および日・祝日休診※

		が ん 検 診					その他の検診
		胃	子 宮	乳	肺	大 腸	
検診日		毎 日	毎 日	毎 日	毎 日	毎 日	<ul style="list-style-type: none"> ・肺がんCT検査 ・前立腺がん検診 ・胃内視鏡検査 ・大腸内視鏡検査 ・子宮精密検査 ・特定健康診査 （とくとく健診） ・定期健康診断 ・生活習慣病予防健診 ・人間ドック ・骨密度測定 ・内臓脂肪CT検査 ・腹部超音波検査
受付時間	午前	月～土 8:30～11:00	月～土 8:30～11:00	月～土 8:30～11:00	月～土 8:30～11:00	月～土 8:30～11:00	
	午後	月～金 13:00～15:00	月～金 13:00～14:00	月～金 13:00～14:00	月～金 13:00～15:00	月～金 13:00～15:00	

札幌がん検診センター 〒065-0026
札幌市東区北26条東14丁目1番15号
電話(予約)011-748-5522

旭川がん検診センター

第2・第4・第5土曜日および日・祝日休診※

		が ん 検 診					その他の検診
		胃	子 宮	乳	肺	大 腸	
検診日		毎 日	毎 日	毎 日	毎 日	毎 日	<ul style="list-style-type: none"> ・肺がんCT検査 ・前立腺がん検診 ・胃内視鏡検査 ・大腸内視鏡検査 ・子宮精密検査 ・乳房精密検査 ・特定健康診査 ・定期健康診断 ・生活習慣病予防健診 ・人間ドック ・骨密度測定 ・内臓脂肪CT検査 ・腹部超音波検査
受付時間	午前	月～土 8:30～11:00	月～土 8:30～11:00	月～土 8:30～11:00	月～土 8:30～11:00	月～土 8:30～11:00	
	午後		月～金 13:00～14:00	月～金 13:00～14:00	月～金 13:00～15:00	月～金 13:00～15:00	

旭川がん検診センター 〒071-8122
旭川市末広東2条6丁目6番10号
電話(代表) 0166-53-7111
予約専用フリーダイヤル 0120-972-489

釧路がん検診センター

第2・第4・第5土曜日および日・祝日休診

		が ん 検 診					その他の検診
		胃	子 宮	乳	肺	大 腸	
検診日		毎 日	毎 日	毎 日	毎 日	毎 日	<ul style="list-style-type: none"> ・前立腺がん検診 ・胃内視鏡検査 ・大腸内視鏡検査 ・特定健康診査 ・定期健康診断 ・生活習慣病予防健診 ・人間ドック ・骨密度測定
受付時間	午前	月～土 9:00～11:00	月※・水・木 9:00～13:00	月・水・木 9:00～13:00	月～土 9:00～11:00	月～土 9:00～11:00	
	午後		※月曜は 9:00～10:00		月～金 13:00～16:00	月～金 13:00～16:00	

釧路がん検診センター 〒085-0058
釧路市愛国東2丁目3番1号
電話(代表) 0154-37-3370

※受診の際は事前のご予約をお願いしております。お電話またはホームページ(札幌・旭川)からお申し込みください。
※日曜検診を不定期に実施しております(札幌・旭川)。詳細はお問い合わせください、またはホームページをご覧ください。

北海道がん対策基金

に募金をお願いします。

♥ がん患者さんにご家族へ支援

がんに関する情報の提供や普及啓発

がん検診の受診促進

がん教育 などに役立てられます。



♥ お問い合わせ

公益財団法人北海道対がん協会 TEL 011-748-5511

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

がん対策・健康づくりグループ TEL 011-204-5117



北洋銀行 札幌南支店

(口座番号) 普通 4591650
(口座名) 北海道がん対策基金

北海道銀行 札幌駅前支店

(口座番号) 普通 1877125
(口座名) 北海道がん対策基金

ゆうちょ銀行

(口座番号) 02740-9-102016
(口座名) 北海道がん対策基金

えっ

がん検診、
受けてないの？



公益財団法人
北海道対がん協会

札幌がん検診センター
011-748-5522

旭川がん検診センター
0120-972-489

釧路がん検診センター
0154-37-3370



がん征圧賛助会へのご入会案内

北海道対がん協会は、昭和4年に全国で初めて創立された対がん組織です。その使命には、がんに関する正しい知識の普及と早期発見のための検診事業の推進、がんの研究等があります。

現在、当協会が行っている検診から発見されるがんは、8割以上が治し得るがんです。そのことから、がん検診事業は多くの人命を救う事業と言えます。

北海道においても、がんは年々増え続け、今や2人に1人ががんにかかり、3人に1人ががんで亡くなる時代となりました。

当協会では、がん征圧運動を広げるため、賛助会制度を設けております。

ご入会いただいた会員の皆さまから寄せられる会費は、がんに関する正しい知識を知ってもらうための教材を作成することに使用するほか、がん検診機器の整備、がん研究の援助などに使わせていただきます。

がん征圧事業の拡大強化のため、皆さまのあたたかいご支援をお願い申し上げます。

1 賛助会員

(継続して会費を納めていただき支援して下さい)

個人会員 年1口

(3口以上で税控除対象)

法人会員 年1口

(口数に制限はありません)

2 特別会員

(ご寄附を寄せられた方)

金額の多少にかかわらずお受けしております。

多くは香典返しに替えてのご寄附ですが、快気祝、還暦、古希など個人のお祝いや、チャリティイベントにちなんだご寄附などが寄せられております。

※賛助会費は、法人税、所得税、個人住民税の優遇措置があります。寄附金の税控除の手続きには領収書のみで対応できるようになりました。

3 ご入会後は

がん征圧賛助会員として登録し、パンフレットや当協会の機関誌「しらかば」(年3回発行)等、がんに関する印刷物を作成ごとにお送りいたします。

4 お申し込み・お問い合わせ

詳細は最寄りのがん検診センターへご連絡ください。

公益財団法人北海道対がん協会 札幌がん検診センター Tel.011-748-5511

旭川がん検診センター Tel.0166-53-7111

釧路がん検診センター Tel.0154-37-3370

日本人のためのがん予防

～現状において日本人に推奨できる科学的根拠に基づくがん予防法～

喫煙	タバコを吸わない。他人のタバコの煙をできるだけ避ける。
飲酒	飲むなら、節度ある飲酒をする。
食事	食事はかたよらずバランスよくとる。 *塩蔵食品、食塩の摂取は最小限にする。 *野菜や果物不足にならない。 *飲食物を熱い状態でとらない。
身体活動	日常生活を活動的に。
体型	適正な範囲に。
感染	肝炎ウイルス感染検査と適切な措置を。機会があればピロリ菌検査を。

国立がん研究センターがん対策情報センター「日本人のためのがん予防法」より